

縮尺 20 万分の 1

# 土地分類図付属資料

北海道Ⅵ（網走支庁）

昭和 52 年

国土庁土地局



## 縮尺 20 万分の 1 土地分類図付属資料

### 目 次

利用者のために

#### A 土地条件等の概要の部

1 地形区分とその性状等の概要 .....	7
2 表層地質の分布とその性状等の概要 .....	14
3 土壌の分布とその性状及び生産力可能性等の概要 .....	16
4 土地利用可能性分級等の概要 .....	21
4-1 土地利用現況の概要 .....	21
4-2 土地利用可能性分級の地域別概要 .....	23

#### B 統計の部

1 土地利用現況 .....	28
1-1 市町村別土地利用現況内訳 .....	28
2 自然的土地条件 .....	32
2-1 市町村別傾斜区分別面積内訳 .....	32
2-2 市町村別標高区分別面積内訳 .....	33
2-3 市町村別地形区分別面積内訳 .....	34
2-4 市町村別表層地質分布面積内訳 .....	36
2-5 市町村別土壌統群分布面積内訳 .....	40
3 土地利用可能性分級 .....	46
3-1 市町村別土地利用可能性分級別面積内訳 .....	46
3-2 土地利用可能性分級と自然条件との関連 .....	48
3-2-1 土地利用可能性分級と地形区分との関連 .....	48
3-2-2 土地利用可能性分級と傾斜区分との関連 .....	48
3-2-3 土地利用可能性分級と標高区分との関連 .....	50
3-2-4 土地利用可能性分級と土壌生産力可能性との関連 .....	50
3-3 土地利用可能性分級別主要地域の概要 .....	52
3-4 市町村別土地利用可能性分級別内訳 .....	54



# 利用者のために

## 1. 編集方針

この付属資料は、縮尺20万分の1土地分類図についての概要説明と、面積統計とに区分されるが、面積統計については、以下の要領により作成したものである。

例えば、2-1表「市町村別傾斜区分別面積内訳」は、「傾斜区分図」(オーバーレイ)を市町村の行政区画単位に面積測定して作成したものであり、3-2-1表「土地利用可能性分級と地形区分との関連」については、「土地利用可能性分級図」及び「地形分類図」を用い、前者の類地パターンと、後者の地形区分のパターンとを重ね合わせて面積を測定し、両者の面積的関係を把握し作成したものである。

但し、1-1表「市町村別土地利用現況内訳」北海道における各種統計資料等を調整して作成したものである。

なお、縮尺20万分の1土地分類図の各図幅と、付属資料の統計表との関連を示すと次表のとおりである。

土地分類図等の名称 統計表の名称	1 地形分類図	2 起伏量・谷密度図	3 傾斜区分図	4 表層(平面的)地質分類図	5 表層(垂直的)地質分類図	6 土壌	7 土壌等生産力可能性分級図	8 土地利用可能性分級図	9 土地利用可能性分級図	10 標高区分図	11 道統計資料等
1-1 市町村別土地利用現況内訳											○
2-1 市町村別傾斜区分別面積内訳			○								
2-2 市町村別標高区分別面積内訳										○	
2-3 市町村別地形区分別面積内訳	○										
2-4 市町村別表層地質分布面積内訳				○							
2-5 市町村別土壌統群分布面積内訳						○					
3-1 市町村別土地利用可能性分級別面積内訳									○		
3-2-1 土地利用可能性分級と地形区分との関連	○								○		
3-2-2 土地利用可能性分級と傾斜区分との関連			○						○		
3-2-3 土地利用可能性分級と標高区分との関連									○	○	
3-2-4 土地利用可能性分級と土壌生産力可能性等級区分との関連							○		○		
3-3 土地利用可能性分級別主要地域の概要	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3-4 市町村別土地利用可能性分級別内訳									○		○

## Ⅱ 利用上の留意事項

土地分類図の各図から測定された項目別パターンの面積値は、各図の図示表現の技術的な制約、即ち縮尺20万分の1土地分類図の場合には、最小図示単位として1Km<sup>2</sup>（図上で5mm<sup>2</sup>）を限度としたため、実在の面積とは一致しない場合もあると考えられる。特に、パターンの小さい性格をもつ分類項目にあっては、やゝ少な目に数値が出る傾向がある。

したがって、この種の面積については、項目毎の絶対値を使用するのではなく、概括的な把握、ないし項目の構成比率等の利用に配慮されたい。

## Ⅲ 表中の記号について

「0」は数値が掲載単位に満たないもの

「-」は該当事実のないもの

「」（空白）は編集時において資料がなく不明のもの

## Ⅳ 調査機関一覧

調査項目	機 関 名	所 在 地
総括調整	北海道開発調整部	札幌市中央区北3条西6丁目 〒060-91 TEL 011-231-4111(内線2432)
地形分類	北海道教育大学 札幌分校(奈良部理) 函館分校(瀬川秀良) 岩見沢分校(野川 潔) 旭川分校(小杉健三)	札幌市中央区南24条西13丁目 〒064 TEL 011-561-4281 札幌市中央区南24条西13丁目 〒064 TEL 011-561-4281 函館市人見町22-4 〒040 TEL 0138-41-1121 岩見沢市緑ヶ丘 〒068 TEL 01262-2-1470 旭川市北門町9丁目 〒070-01 TEL 0166-51-6151
表層地質	北海道立地下資源調査所	札幌市中央区南11条西3丁目 〒060 TEL 011-511-0111
土 壤 農 地 林 地	農林省北海道農業試験場 農林省林業試験場北海道支場 北海道立林業試験場	札幌市豊平区羊ヶ丘1番地 〒061-01 TEL 011-851-9141 札幌市豊平区羊ヶ丘1番地 〒062 TEL 011-851-4131 美唄市光珠内町東山 〒079-01 TEL 01226-3-4164
土地利用現況	北海道開発調整部	札幌市中央区北3条西6丁目 〒060-91 TEL 011-231-4111(内線2432)
土地利用可能性分級	農林省北海道農業試験場	札幌市豊平区羊ヶ丘1番地 〒061-01 TEL 011-851-9141

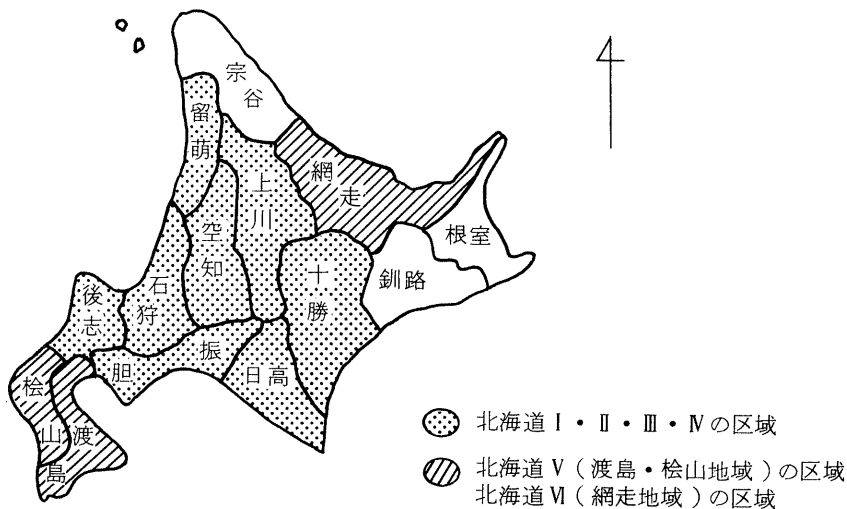
## V 縮尺20万分の1土地分類調査のすすめ方

北海道を5ブロックに区分し、次表のスケジュールにより昭和47年から昭和52年の6カ年で調査することとしている。

地区番号	調査年度	支庁名 (地域名)	面積	図幅区分	図幅単位 別面積 ( $\text{Km}^2$ )
I	47~48	石狩	3,551( $\text{Km}^2$ )	1	11,555 ( $\text{Km}^2$ )
		後志	4,302		
		胆振	3,702		
II	48~49	十勝	10,831	2	10,831
		日高	4,838	3	4,838
III	49~50	上川	9,870	4	9,870
		空知	6,586	5	6,586
IV	50~51	網走	10,687	6	10,687
		渡島	3,726	7	6,581
		檜山	2,855		
V	51~52	宗谷	4,076	8	8,105
		留萌	4,029		
		根室	3,459	9	9,462
		釧路	6,003		
	47~52	計	78,515		78,515

注 歯舞諸島、色丹島、国後、択捉島を除く。

支庁行政区域図







## A. 土地条件等の概要の部



# 1. 地形区分とその性状等の概要

## 1-1 総説

網走地域網走支庁管内は北海道北東部に位置し、オホーツク海側斜面をなしている。したがって、主分水界をなす隣接支庁界より海岸へ向って高度分布が階段的に低下し、基本的には海岸に平行して山地・丘陵地・台地・低地という地形配列がみられる。また、地域的には網走川を境に、東部の火山性地域と西部の非火山性地域とに大別され、東部地域では、火山地・火山性丘陵地・火山性台地・低地の地形分布となる。一方、西部地域は山地の卓越と海岸段丘の発達によって特色づけられる。

山地は北見山地の東斜面に当たり、急峻な大起伏山地および中起伏山地が主分水嶺を形成するほかは、高度300～800mの小起伏山地が山地地域の大半を占めている。火山地は千島火山帯のうち、知床阿寒火山群および大雪火山群のそれぞれ一部を占め、ほとんどが大起伏～中起伏火山地を形成する。山地縁辺の山麓部には周氷河性緩斜面が普遍的に分布し、火山麓地は斜里岳などの火山体の周囲にみられる。

丘陵地は小起伏山地の外縁に形成されているが、そのほとんどが大起伏丘陵地である。地域的には、麓岳の周囲やサロマ湖の南部に顕著な発達を示すほか、藻琴山北麓に火山性丘陵地が広く分布する。

台地および段丘は海岸・湖岸・河岸に沿って、ほぼ全域的に数段に分かれて分布する。地域的には、常呂川以西でも、とくに紋別以北の海岸段丘、内陸地域では北見・白滝両盆地の河岸段丘や、女満別以東の火山灰砂台地およびローム台地などがそれぞれ標式的な発達を示す。なお、知床台地のように前面に砂浜を欠く段丘崖は直接海蝕崖となっている。

低地は概して乏しく、湧別川・常呂川・網走川・斜里川など、主要河川の河口附近の海岸地域に限られており、サロマ湖・コムケ湖などの海跡湖周辺の泥炭を伴砂泥質の三角州低地、砂州や砂丘・砂浜などの小地形、および下流域の扇状地性河谷平野がそれぞれ組み合わせられた形で海岸沖積低地を構成している。

以上のように、網走支庁管内には主分類による各種地形面が全て分布し、きわめて地形的多様性に富む一方、山地地域を除くと、いずれも各地形面の発達規模が小さい。

## 1-2 地形区

### A 山地

#### I 北部北見山地

1. 雄武山地
2. ビヤシリ山地

#### II 中部北見山地

1. 滝上山地
2. 麓岳山地
3. 北見富士山地
4. 鴻ノ舞山地

#### III 南部北見山地

1. 天狗岳火山地
2. 支湧別山地
3. 生田原山地
4. 仁頃山地
5. 置戸山地
6. 津別山地

#### IV 東部火山地

1. 藻琴火山地
2. 斜里火山地
3. 知床火山地

### B 丘陵地

I 北西部丘陵群

1. 興部丘陵地 2. 滝下丘陵地 3. 紋別丘陵地 4. 遠軽丘陵地

II 東部丘陵群

1. 佐呂間丘陵地 2. 北見丘陵地 3. 常呂丘陵地 4. 栄森丘陵地 5. 相生丘陵地  
6. 藻琴火山性丘陵地

C 台地(段丘)

I オホーツク海沿岸台地群

1. 雄武台地 2. 紋別台地 3. サロマ湖岸台地 4. 能取台地 5. 網走台地  
6. 藻琴台地 7. 斜里台地 8. 知床半島台地

II 内陸河岸台地群

1. 滝上台地 2. 白滝台地 3. 仁頃台地 4. 温根湯台地 5. 北見台地  
6. 美幌台地

D 低地

I 渚滑川下流低地

II 湧別低地

III 常呂低地

IV 女満別低地

V 斜藻低地

### 1-3 地域別の地形区概要

#### A 山地・火山地

##### A I-1 雄武山地

興部川以北の北部北見山地の大半を占め、中起伏山地および小起伏山地からなる。前者は毛鐘山(916m)を最高に、海拔高度700~900mの新第三紀火山岩の山地で、山頂附近は丸味を帯びて従順形を呈する。後者は一部に日高層群のやや急峻な山地を含み、ほとんどが安山岩および流紋岩からなる300~700m高度の山地である。

##### A I-2 ビヤシリ山地

幌内川源流の庁界に形成されたビヤシリ山(986m)は、第四紀火山岩からなる中起伏山地をなし、その下方の小起伏火山地および山麓を合わせた地形区である。

##### A II-1 滝上山地

中部北見山地の脊梁部をなし、日高層群および分水界附近の一部に噴出した安山岩で構成され、天塩岳(1,557m)・渚滑岳(1,345m)・ウェンシリ岳(1,142m)など、海拔高度1,000~1,500mの大起伏~中起伏山地を中心に、400~1,000mの小起伏山地がその外縁に分布する。全体として、急峻な山地形を示す。

##### A II-2 麁岳山地

この山地の最高峰・麁岳(818m)を中心とした高度300~800mの花崗岩からなる山地で、面積的に狭い。周囲から放射状に開析谷が発達し、外縁に大起伏丘陵地が広く分布する。

##### A II-3 北見富士山地

渚滑川と湧別川のそれぞれ上部にはさまれた山地で、その中央附近に玄武岩質の北見富士(1,306

m)がある。山地北半部は細かい山壁の発達した新第三系の高度300~700mの小起伏山地、南半部は日高層群と一部平頂峰をなす安山岩とで大起伏~中起伏山地がそれぞれ構成され、とくに、後者には北見富士のほか、チトカウシ山(1,445m)・雄柏山(1,267m)など1,000m以上の山岳が連らなる。

#### A II-4 鴻ノ舞山地

上記、北見富士山地の北東に位置し、立牛川と隔てられた高度350~750mの小起伏山地である。地形的には、藻麓川によって東西に細分される。東側の300~500mの山地は流紋岩よりなり、老年山地特有の丸味を帯び、丘陵性の山容を呈するのに対して、西側の立牛岳(630m)を中心とした400~750mの山地は、その西側斜面が日高層群で構成されていることもあって、山壁の細かい一般に急峻な形態をなしている。

#### A III-1 天狗岳火山地

大雪火山群の東縁に当たり、安山岩質熔岩および集塊岩からなる洪積世火山の天狗岳(1,561m)・平山(1,775m)の両大起伏山地を中心とした狭小な火山地である。なお、平山の山頂附近には現成構造土が発達する。

#### A III-2 支湧別山地

この山地は湧別川・生田原川・無加川などに囲まれ、面積的に広大な地形区をなす。大起伏山地には支庁界に位置した安山岩の武利岳(1,876m)・武華山(1,758m)、副分水嶺をなす日高層群の支湧別岳(1,687m)、無加川沿岸に形成された流紋岩の北見富士(1,291m)があり、とくに日高層群で構成された支湧別岳とその北辺の中起伏山地とは、北見山地の中でも壮年の山地形を呈し、最も急峻な山岳地域である。武利川以東の高度750~1,200mの中起伏山地は流紋岩と新第三系で構成されているが、その一部に地形分類図には図示していないが、開析の進んだ玄武岩台地が分布する。この山地地形区の北半部は熔結凝灰岩からなる高度600~800mの小起伏山地があり、その中央部には瀬戸瀬山(900m)の中起伏山地が孤立する。また、支湧別岳の北部の小起伏山地には岩石台地状の緩斜面が発達する。

#### A III-3 生田原山地

上記、支湧別山地の東部に位置し、生田原川と隔てられた南北に細長い500~700m級の小起伏山地である。この北半部は日高層群、南半部は新第三系の凝灰岩や安山岩でそれぞれ構成されている。

#### A III-4 仁頃山地

この山地は中起伏山地の仁頃山(829m)を最高に、350~600m級の小起伏山地が卓越する。丘陵地や低地によって山地地域が分断された形をとるが、この大半が日高層群からなり、山壁が細かく発達している。

#### A III-5 置戸山地

常呂川上流域にあり、石狩山地の東端に当たる三国山(1,514m)や東三国山(1,230m)など、中起伏山地を中心として、500~1,000m高度の小起伏山地が広く分布する。小起伏山地には熔結凝灰岩の原面が数か所に残存している。

#### A III-6 津別山地

この地形区は北見盆地の南方に位置する。山地は全て小起伏山地であるが、東半部の新第三系の津別層で構成された400~580mの山地帯には地送り地形が多数分布し、地形分類図にはその主なものについて図示した。一方、西半部はジュラ系の輝緑凝灰岩からなる450~650mの山地で、

庁界付近に熔結凝灰岩の緩斜面がみられる。

#### A IV-1 藻琴火山地

屈斜路・阿寒両火山の外輪山をなす安山岩の火山地で、藻琴山(999m)・木山(995m)・サマッカリヌブリ山(974m)・サマケヌブリ山(897m)などの中起伏火山地と、その周辺の小起伏火山地および火山麓とから構成されている。

#### A IV-2 斜里火山地

大起伏火山地の斜里岳(1,554m)を最高峰とし、中起伏火山地に庁界の標津岳(1,070m)・サマケヌブリ山(1,062m)および江島山(713m)などがあり、それらの周囲に小起伏火山地が分布する。また、その下方に斜里台地へ続く350~1000m高度の火山砕屑物からなる火山麓が広がっている。これらの火山は輝石安山岩の第四紀火山である。さらに、斜里川上流域の火山麓には、摩周軽石堆積物と風化火山灰とからなる平坦性に富む台地が形成されている。

#### A IV-3 知床火山地

第三系山地を基盤として、第四紀に生成した火山が連なっており、羅臼岳(1,661m)・硫黄山(1,563m)・海別岳(1,419m)・遠音別岳(1,331m)・知床岳(1,234m)などの大起伏火山地と、その周囲の中起伏火山地とが主体をなす。このほか、第三紀火山岩からなる山地が分布する。

### B 丘陵地

#### B I-1 興部丘陵地

興部川をはじめ、藻興部川・瑠椽川・沙留川などによる開析作用が著しく進んだ雄武山地および霽岳山地の外縁部に形成された地域である。この卓越的な大起伏丘陵地は150~300mの高度を示す。

#### B I-2 滝下丘陵地

渚滑川をはさんで霽岳山地の南部外縁と、北見富士山地の北縁とに発達した高度250~400mの大起伏丘陵地で、前者は日高層群・後者は新第三系からなる。この両者を分かť渚滑川の河谷には、上渚滑原野と呼ばれる低位段丘群が発達している。

#### B I-3 紋別丘陵地

一部に玄武岩の紋別山を含むが、鴻ノ舞山地と紋別台地との間に発達した新第三系の大起伏丘陵地で、海拔150~300mの高度を示す。

#### B I-4 遠軽丘陵地

この狭小な丘陵地は鴻ノ舞山地の東縁にあって、湧別川およびその支流によって開析され、社名渚原野の呼称があり、谷底平野が発達する。丘陵はおよそ海拔250~370mの高度にある。

#### B II-1 佐呂間丘陵地

日高層群の湧別層からなるこの丘陵は、生田原山地と仁頃山地とにはさまれた形でサロマ湖の南部に分布し、佐呂間別川や芭露川などの小河川の谷底平野の発達によって、低位~中位段丘群を伴う断裂の丘陵地を呈する。

#### B II-2 北見丘陵地

後述の仁頃台地と北見台地とを分ける形で、北東~南西方向の狭小な大起伏丘陵地をなす。構成する地質は日高層群の仁頃層で、250m前後の高度を示す。

#### B II-3 常呂丘陵地

サロマ湖と能取湖との間から北見盆地まで、ほぼ南北に延びた大起伏丘陵地で、海岸近くでは140

～200mの高度にあり、中央部で330mを示す。地質は中新統の礫岩・砂岩・頁岩などで構成されている。

#### B II - 4 栄森丘陵地

地形的には上記の常呂丘陵地の延長部分で同種の地質からなり、さらにこの南方に津別山地が連続する。同時に、この丘陵地は北見台地と美幌台地とを隔絶しており、高度200～250mの大起伏丘陵からできている。北見台地に面した所に南丘地区があり、開拓地になっている。

#### B II - 5 相生丘陵地

網走川の上流部にあって、300～600mの高度を示し、ほとんどが大起伏丘陵地で、新第三系のシルト岩・砂岩・凝灰岩などからなる。

#### B II - 6 藻琴丘陵地

これは藻琴火山地の北麓の延長部分にあり、火山灰砂台地が著しく開析されて平坦面を欠き、火山性丘陵と化したものである。

### C 台地(段丘)

#### C I - 1 雄武台地

オホーツク海沿岸には5段の海岸段丘が発達するが、とくに宗谷の枝幸から興部にかけては各段丘の旧汀線がほとんど一定し、最も標式的な海岸段丘地帯を形成している。この雄武台地区はその南半部をなし、上位面の旧汀線160m・中位面80m(40m面含む)・下位面20m(10m面含む)の3段にまとめて地形分類図に図示されるが、各面とも連続性に富み、未凝固の粘土・シルト・砂・礫などの堆積物を載せている。この中で、堆積物の層厚1m未満の面を岩石段丘として区別した。なお、上位～中位面は周氷河作用の影響で2次的にかなり波状形を呈しており、堆積層の擾乱現象が観察できる。

#### C I - 2 紋別台地

雄武台地の延長で、山地および丘陵地が海岸近くにせまり、海跡湖の発達により段丘面の幅員は制限される。上位面は小向附近に開析の進んだ岩石段丘面が認められるのみである。一方、中位～下位砂礫段丘面はほぼ全域的に分布し、表面にはいわゆる重粘土が厚く発達する。

#### C I - 3 サロマ湖岸台地

サロマ湖の周囲には中位面(旧汀線60m)および下位面(同、30m)の两段丘群が断続的に分布する。全てが表面に薄いローム層を載せた砂礫段丘面である。

#### C I - 4 能取台地

能取湖周辺の台地群で、一部は網走湖との間の地形面でもある。上位面を欠くが、中位面としては旧汀線高度80～90mの開析の進んだ岩石台地が常呂丘陵北半部に接して形成され、また、その南半部に火山灰砂を伴った砂礫段丘が連続する。下位面は30～40mの旧汀線高度を示し、平坦性に富んだ火山灰砂からなる段丘面である。

#### C I - 5 網走台地

面積的には狭小な地形区であるが、新第三系の丘陵に接して海岸側には、上位(旧汀線高度140m)の岩石段丘と、中位(同100m)および下位(同、30～50m)の両砂礫段丘とが発達する。

#### C I - 6 藻琴台地

一部に砂礫堆積物を薄く載せた上位岩石台地がみられるほかは、ほとんどが下部洪積統の美幌層を基盤に新时期斜路火砕流が台地を構成し、その表面をアトサヌプリ岳起源の風化火山灰質のロームが覆っており、大部分が火山灰砂台地を形成している。140～180m面を上位とし、80～90m

面を中位・網走湖岸の30～40m面を下位として各面を区分した。砂礫台地はこれらのローム台地を側方侵蝕して形成された河岸段丘下位面である。

#### C I-7 斜里台地

斜里岳北麓の縁辺に発達した小規模の台地で、一部の隆起扇状地(砂礫台地)のほか、ローム層を載せた上位・中位両面に区分できる。

#### C I-8 知床半島台地

知床半島北岸に形成された台地群で、朱円や峰浜附近では砂礫およびローム段丘(隆起扇状地)が発達するほか、オシンコシン崎以北東では、堆積物が局部的に厚い部分もあるが、概して薄い岩石段丘であり、このうち、ホロベツ川以北東では羅臼岳の安山岩からなる熔岩台地が形成されている。

#### C II-1 滝上台地

渚滑川の上流から支流のサクルー川との合流附近一帯にかけて盆地状の地形が発達するが、ここには滝上原野・サクルー原野などの地名があり、台地地形が卓越する。全体として5段丘に識別されるが、滝上市街周辺で、上位面(高度200～250m)・中位面(同、160～200m)・下位面(同、130～150m)の各砂礫段丘にまとめられる。岩石台地は幅員が小さいので、砂礫段丘に含めて図示されている。砂礫段丘中位面は上流側の茂瀬で約400m・下位面は300m前後の高度

#### C II-2 白滝台地

湧別川上流と支流の支湧別川にはさまれた三角状の白滝盆地には、段丘面と周氷河性緩斜面とが見事に発達している。便宜上、かなりの広さを有する緩斜面を台地面の一部に加え、分類基準によって岩石台地上位面(海拔高度650m)・同中位面(500～600m)に区分した。他方、砂礫台地は上位面(500m前後)・中位面(450m前後)・下位面(390～420m)の各段丘に区分される。天狗平は岩石台地中位面に当たる。

#### C II-3 仁頃台地

仁頃山地と北見丘陵との間の仁頃川流域に発達した台地地域で、とくに上位～中位両面の岩石台地が卓越する。砂礫段丘は一部に中位面があるほか、いずれも小規模な下位面である。

#### C II-4 温根湯台地

無加川の上流側に温根湯の小盆地が開け、その両岸には小規模ながら段丘地形が発達する。すなわち、岩石段丘上位面が一部にみられるほか、砂礫段丘の上～下位各面が分布する。また、これら段丘面の背後の山麓面にはソリフラクションによる岩層が厚く堆積している。

#### C II-5 北見台地

北見盆地は網走地方において最大規模を誇る内陸凹地であり、ここには常呂川と支流の無加川・訓子府川などの形成による数段の河岸段丘群が標的に発達している。砂礫台地は上位段丘面が下流側で180m・訓子府川上流で380m・中位面も同じく120～280m、下位面が盆地最下流部で50m・上流部で200mの各高度をそれぞれ示す。とくに、砂礫段丘下位面は比較的新しい時代の地盤隆起の結果として形成されたもので、河川沿いに連続的に発達しており、現河床面はきわめて貧弱である。ローム台地の上位面は高度90～180mで盆地東北縁に広く発達し、中位面は同80～140mで北見市街北部に分布する。岩石台地は断続的に分布し、高位面が200～420m・中位面が320m前後の高度にそれぞれ位置し、一部に火山灰砂を伴う。

#### C II-6 美幌台地

網走川とその支流の美幌川中流域に発達した段丘地域で、上位面にロームおよび岩石台地が150



～300mの高度に分布し、網走川右岸には砂礫段丘が中位面で下流側60m・上流側150m、下位面で同じく30m・120mの高度でそれぞれ典型的な発達を示す。砂礫段丘の堆積物は一般に礫成分に富み、中位面では2m前後・下位面で3～10mの層厚がある。

#### D 低地

##### D I 渚滑川下流低地

この地形区は渚滑川河口附近の三角州性低地と、上渚滑市街より下流の扇状地性低地とに、海岸線に沿う高さ5m前後の小形砂丘を加えた部分である。

##### D II 湧別低地

湧別川下流の扇状地性低地、コムケ湖・シブノツナイ湖周辺の三角州性低地、および海岸砂丘と砂州などからなる。扇状地性低地は一般にわずかな隆起運動を伴っているが、低地として遠軽市街までの河谷平野を区分した。上湧別市街の部分では勾配が4/1,000で、幅員が約3.5Kmにおよび、当地域の扇状地性低地の中では最大規模である。コムケ湖は大部分が水深2m以下で周辺に低湿地が多く、融雪期には周囲に氾濫する。湾口砂州は幅狭く、その上に厚さ3～5mの風成砂を載せている。

##### D III 常呂低地

サロマ湖の砂州および砂丘を含む常呂川下流の低地である。砂州の内部構造をみると、下部に海成砂礫層（砂州堆積物）があり、その上を数10cmの風化火山灰層に類似した堆積物が覆い、さらに表面に風成砂層が載る。砂州上の砂丘は中砂成分に富み、最大16mの高度に達している。常呂川の河口に近い常呂原野には層厚2～3mの低位泥炭が卓越し、三角州性低地がサロマ湖東岸の低位段丘面の周囲に発達する。一方、扇状地性低地は河流一帯の隆起運動の影響でかなりの部分が段丘化し、谷床の部分は概して狭小である。

##### D IV 女満別低地

この地形区は網走湖をはさむ網走川の下流域にあり、女満別附近および網走市街地の両三角州低地と、網走・美幌両河川の合流附近の狭小な扇状地性低地とで構成されている。女満別附近では約3m厚さの泥炭層が発達する。

##### D V 斜藻低地

網走支庁管内の5低地地形区の中で最大の規模を誇る海岸低地であり、斜里海岸平野を中心に、藻琴川下流から 沸湖周辺・止別川三角州を含む低地と、これら前面の砂州上に発達した海岸砂丘列などで構成されている。三角州性低地は沖積砂礫層を基底に厚さ3～4mの泥炭層と、火山灰土および粘土質土壌からなり、泥炭層はとくに低位泥炭が卓越する。扇状地性低地は斜里川および幾品川の扇状地で、アトサヌブリ岳起源の火山灰層を含む砂礫層からできている。海岸砂丘は幅員こそ1Km未満であるが、全長約3.5Km・高度2.5～3.3mで、オホーツク海岸では例外的な大形砂丘が発達する。また、海浜は60～200mの幅員があり、単調な砂浜海岸線が形成されている。

小 杉 健 三（北海道教育大学旭川分校）

## 2. 表層地質の分布とその性状等の概要

### 2-1 一般地質

網走地域は、北海道の東北部に位置している。地質構造区分では、この地域の西半分が北海道の中軸帯を構成する日高帯の北方延長部で、その東縁にそって海底火山活動の所産である輝緑岩質岩からなりたつ常呂帯を伴っている。この両者が、この地域の地質構成の基盤を構成している。述べた基盤岩をおおって、常呂帯の東側に、第三系及び第四系が発達する。第三系の分布地域は、“道東緑色凝灰岩地域”と呼ばれるように、その構成地質は、新第三紀の火山活動の所産である火山性岩石が非常に多い。また、この地域は、阿寒や大雪火山の延長部も含まれ、第四紀の火山性岩石も多い。

#### 遠紋地域

この地域は、日高帯の構成員である先日垂系 高累層群の固結堆積物—粘板岩—が広く分布し、それを貫いて花こう岩やはんれい岩などの深成岩類もみられる。ホルンフェル化している。日高累層群の分布する東側、すなわち湧別町から佐呂間町地域にかけては、白垂系または先白垂系と考えられる固結堆積物の砂岩、泥岩互層からなりたつ湧別層群が分布している。さらに東側、佐呂間町の東部地域には、常呂帯を構成する火山性岩石、輝緑岩質岩類が分布している。このような岩石が、この地域の地質構成の基盤を構成している。

述べた基盤岩類をおおって、新第三紀の固結～半固結堆積物および火山性岩石が分布する。おもな分布地域は、地域北部の雄武、興部地域、中央部の滝の上地域、および西部の紋別、鴻の舞、生田原を結ぶ地域である。これらを構成する岩石は、“緑色凝灰岩地域”と呼ばれるように、鴻の舞層群や幌加層などのように凝灰質岩石や火山角礫岩などで構成されているものが多い。またこれに伴っては、流紋岩質岩、安山岩質岩、玄武岩質岩が岩脈または溶岩としてみられる。このように、この地域の第三系には、火山性岩質が圧倒的に多い。しかし、鴻の舞層群下部や社名淵層、ヲウシュベツ層のように、泥岩、砂岩、泥岩互層で構成される半固結～固結堆積物もみられる。白滝、滝の上付近にみられる上支湧別層は砂岩、礫岩の非常に粗粒の堆積物で構成されている。なお、この地域の火山性岩石は、珪化や粘土化などの鉱化を受けている場合が多く、とくに粘土化を受けた場合は非常に軟弱な岩石となっている。

第四系は、火山性岩石と未固結堆積物とがある。火山性岩石は、上川支庁と境する稜線のところどころにみられる安山岩質岩と、軽石流堆積物として一括したが、白滝附近に広くみられ溶結凝灰岩である。未固結堆積物は、地域の主要河川流域の河岸段丘を構成する砂礫層や現河床のはんらん原堆積物である砂礫などである。また紋別から湧別附近海岸の狭長な平野部には泥炭の発達も見られる。

地質構造は全体的にみると、その地質配列はほぼ南北をしめしている。したがって主要な断層も南北性のものが多い。しかし、白滝村の上支湧別附近には北東—南西方向の上支湧別構造線に伴う断層帯が走り、全体の地質構成と斜交している。

#### 北網地域

この地域東南端の留辺蘂町地域は、のべた遠紋地域東部（紋別—生田原）に分布している第三系火山性岩石を主体とした地質構成の南方延長部に相当する。

留辺蘂町地域をのぞく、この地域の地質構成は、遠紋地域東端の佐呂間町地域から常呂、北見、訓子府地域に広く分布する常呂帯を構成する火山性岩石—輝緑岩質岩石を基盤としている。そして、この東方の北網地域全域は、第三紀の半固結～固結堆積物および火山性岩石で構成され、さらに第四紀の

火山性岩石や末固結堆積物もみられる。

第三系の分布は、大きく次の二つの地域に分けられる。一つは、常呂帯に属する輝緑岩質岩類の東側に、すなわち能取湖、網走市周辺から美幌町、津別町地域に分布するものともうひとつは、地域東部の知床半島を中心に分布するものである。

前者は、主として半固結～固結堆積物で構成されているものが多い。これらの堆積物は、礫岩を主体とした地層は古第三紀陸別層、泥岩は新第三紀の達娯層、能取層、呼人層、砂岩、泥岩互層は津別層、富里層などである。この地域にも分布は少ないが火山性岩石もみられる。すなわち、凝灰質岩石に富む網走層と津別層に挟む安山岩質岩である。安山岩質岩石は岩脈とし小岩体である。なお、この地域の第三系で、泥岩を主体とする地層には、地すべり崩壊の発生が多い。後者の知床半島を中心とする地域は、火山性岩石の発達が多い。すなわち、“緑色凝灰岩”と呼ばれる凝灰質岩石で構成される忠類層が広く分布し、安山岩質岩として一括したプロピライトを伴っている。また玄武岩質岩の岩脈もみられる。固結～半固結堆積物は硬質頁岩（泥岩層とした）を主体とした越川層、砂岩、泥岩互層の幾品層である。なお、忠類層は鉍化変質が著しい。

第四紀の火山性岩は、知床半島の根室支庁と境する稜線部の知床の火山群および釧路支庁と境する阿寒火山群を構成する安山岩質岩石、そして阿寒火山岩体の北部の山麓を広くおおう軽石流堆積物である。なお、軽石流堆積物は北見市周辺の台地にも広くみられる。第四紀の末固結堆積物としては、地域の主要河川流域に発達している河岸段丘面を構成する砂礫、および各河川流域のはんらん原堆積物である砂礫がある。また、網走川の下流部や、海岸の沖積平野には泥炭の発達がみられる。

地質構造は、遠紋地域がほぼ南北に近い地質配列をとるのに対し、この地域はやや東に傾き北東～南西の配列をとる。また断層も、地質配列とほぼ平行な方向を持つものが多い。

高橋 功 二（北海道立地下資源調査所）

### 3. 土壌の分布とその性状および生産力可能性等の概要

#### 3-1 土壌の類別および作図の方法

本調査における土壌の類別は、表-1の土壌統群一覧表に示した基準にしたがって実施した。

図示単位は原則として土壌統群を使用した。山地、丘陵地地域の土壌のうち線状あるいは小斑状に細かく分布するために、本縮尺では図示困難ないくつかの土壌統群については、それらの混在相の規則性に基づいて、表-2に示すように12の土壌混在区を設け、それを作図単位とした。すなわち表-1において※印のついた9の土壌統群は、それぞれ単独では図示単位として使用されておらず、他の土壌統群との組合せ（土壌混在区）で図示されている。なお、分級、面積計測など土壌図を使った一連の作業は、表-1の土壌統群（※印を除く）と表-2の土壌混在区について行なった。

本図幅における山地、丘陵地、台地、低地の土壌は土壌群10、土壌統群24、混在区11に分類される。各種土壌の分布および、それを地形、地質、生産力との関連をみるとつぎのとおりである。

#### 3-2 山地および丘陵地の土壌

##### 3-2-1 全域の概要

低山および丘陵地帯では、北網地域の多くの地区が火山抛出力に覆われていて、火山性土が分布し、褐色森林土壌と混在している。それ以外の地域では火山抛出力の被覆が薄いかほとんどないかで、褐色森林土壌が分布する。

知床半島や遠紋地域ではポドゾル化土壌が比較的低標高から出現する。森林限界は知床半島や北部では低い。道中央部に接続する地区では高い（およそ1,400m）。

一般には土壌の通気性がよい。生産力は内陸部では高い。知床半島では低い。

##### 3-2-2 知床半島

知床岳、硫黄山、羅臼岳、遠音別岳、海別岳の諸火山があり、山陵部には岩石地、岩屑土壌、ハイマツ群落下のポドゾル等が分布する。乾性ポドゾル化土壌の分布域は低山にも及び、乾性ポドゾル化土壌-褐色森林土壌の混在区は半島付け根では標高600m、半島先端部では海食崖のすぐ上部から出現する。生産力は低い。

##### 3-2-3 北網地域（斜里町の一部、清里町から常呂町、端野町、北見市、留辺蘂町まで）

多くが火山性土壌地帯である。この地域の土壌は、厚薄の違いはあるが、火山抛出力の被覆をうけている。清里町南部および斜里岳周辺には摩周カムイヌプリから抛出力された軽石砂礫の堆積が厚く、粗粒火山抛出力未熟土壌が分布する。軽石の大きさは摩周近くほど大きい。傾斜地には褐色森林土壌をともしない、斜里岳山麓部では淡色クロボク土壌をともしない。生産力はやや低い。

藻琴山の据野から、小清水町、網走市能取岬、訓子府町、津別町にわたり屈斜路軽石流堆積物、斜里ローム層および摩周、雌阿寒抛出力を母材とする黒ボク土壌（ローム質）、淡色クロボク土壌（ローム質）がみられる。傾斜地では抛出力の堆積が薄く、褐色森林土壌が混在する。また、津別町木禽岳周辺から置戸、留辺蘂地方には大雪ローム層や雌阿寒抛出力による被覆がみられるが、その厚さは薄く（20cm未満）、褐色森林土壌が分布し、生産力は高い。なお、置戸町、留辺蘂町の標高800～900m以上にはポドゾル化土壌が分布する。

一方、網走市、端野町等の新第三紀層丘陵地には、浅層から著しくち密な褐色森林土壌がある。

#### 3-2-4 遠紋地域（佐呂間町、生田原町、丸瀬布町およびこれより以西の町村）

紋別市、滝の上町から北見市、置戸町方面にかけてはわが国で最も降水量の少ない地方であり、春～夏期の乾燥程度が最も強い地方の一つである。低山および丘陵地帯には褐色森林土壌が分布するが、紋別市、滝の上町等では乾性褐色森林土壌布比率がやや大きい。湧別町、上湧別町、遠軽町、生田原町以東では、褐色森林土壌にも火山拋出物の被覆がみられるが、山地斜面では流亡している場合が多い。

滝の上町、紋別市、西興部村等の先白亜紀層山地では急斜地が多く、尾根等には乾性褐色森林土壌が多く分布する。また、山火事跡地等にはとくしゃ地があり、取扱いには注意を要する。遠軽町周辺等には、石英粗面岩の山地が多く、中位の生産力をしめす。また、安山岩山地の土壌は、埴質で堅果状構造がみられる。

紋別山等玄武岩山地の一部には暗赤色土壌が分布する。

標高550mくらいから上部では褐色森林土壌に乾性ポドゾル化土壌が混在するようになる。さらに高標高になると、緩傾斜地には暗色系褐色森林土壌や湿性ポドゾル化土壌が分布する。北見山地背稜部は日高累層群を基盤としており、武華山、武利岳、支湧別岳、チトカニウシ山、天塩岳、ウエンシリ岳周辺にはポドゾル化土壌—高山性岩屑土壌が分布する。

山 根 玄 一（北海道立林業試験場）

表-1 土壤統群一覧表

大分類 (土壤群)	中分類 (土壤亜群)	小分類 (土壤統群)
岩石地	岩石地	岩石地※
岩屑土	高山性岩屑土	高山性岩屑土壤※
	岩屑土	岩屑土壤※
未熟土	残積性未熟土	残積性未熟土壤
	砂丘未熟土	砂丘未熟土壤 湿性砂丘未熟土壤
	火山抛出物未熟土	火山抛出物未熟土壤 粗粒火山抛出物未熟土壤 湿性粗粒火山抛出物未熟土壤
くろぼく土	累層くろぼく土	累層くろぼく土壤 湿性累層くろぼく土壤
	くろぼく土	くろぼく土壤 a (くろぼく土) くろぼく土壤 b (ローム質くろぼく土) 湿性くろぼく土壤 a (くろぼく土) 湿性くろぼく土壤 b (ローム質くろぼく土)
	未熟くろぼく土	未熟くろぼく土壤 湿性未熟くろぼく土壤
	淡色くろぼく土	淡色くろぼく土壤 a (くろぼく土) 淡色くろぼく土壤 b (ローム質くろぼく土)
褐色森林土	褐色森林土	乾性褐色森林土壤※ 褐色森林土壤※ 湿性褐色森林土壤※ 褐色森林土壤Ⅳ
	暗色系褐色森林土	暗色系褐色森林土壤※
ポドゾル	乾性ポドゾル 湿性ポドゾ	乾性ポドゾル化土壤※ 湿性ポドゾル化土壤※
赤黄色土	赤色土	赤色土壤
暗赤色土	火山性暗赤色土	火山性暗赤色土壤
褐色低地土	褐色低地土	褐色低地土壤 粗粒褐色低地土壤
灰色低地土	灰色低地土	細粒灰色低地土壤 灰色低地土壤 粗粒灰色低地土壤
	灰色台地土	灰色台地土壤
グライ土	グライ土	細粒グライ土壤 グライ土壤 粗粒グライ土壤
	グライ台地土	グライ台地土壤
泥炭土	高位泥炭土 中位泥炭土 低位泥炭土	高位泥炭土壤 中位泥炭土壤 低位泥炭土壤

※ 単独では図示せず、他の土壤統群との組合せ(混在区)で図示した。

表-2 混在相図示単位一覧表(山地・丘陵地について)

土 壤 混 在 区	主 要 構 成 土 壤 ( 統 群 )
高山性岩屑土壌 — 岩石地	高山性岩屑土壌・岩石地(モザイク配列)
岩屑土壌 — 岩石地	岩屑土壌・岩石地(モザイク配列)
褐色森林土 I	乾性褐色森林土壌(尾根筋)・褐色森林土壌(中腹)・ 湿性褐色森林土壌(斜面下部)のカテナ配列。面積 比で乾性が25%以上をI、湿性が25%以上をIII、 乾湿それぞれ25%未満をIIとした。
褐色森林土 II	
褐色森林土 III	
褐色森林土 — 粗粒火山抛出品未熟土壌	褐色森林土壌・粗粒火山抛出品未熟土壌
褐色森林土 — くろぼく土	褐色森林土壌・各種くろぼく土壌
褐色森林土 — 乾性ポドゾル化土壌	褐色森林土壌(山腹)・乾性ポドゾル化土壌(尾根筋)
暗色系褐色森林土 — ポドゾル化土壌	暗色系褐色森林土壌(山腹)・ポドゾル化土壌(主に乾性、尾根筋)
ポドゾル化土壌 I	乾性ポドゾル化土壌・暗色系褐色森林土壌・褐色森林土壌
ポドゾル化土壌 II	湿性ポドゾル化土壌・乾性ポドゾル化土壌・暗色系褐色森林土壌・褐色森林土壌
ポドゾル化土壌 — 高山性岩屑土壌	ポドゾル化土壌(主に乾性、ハイマツ群落下)・高山性岩屑土壌

### 3-3 台地および低地の土壌

#### 3-3-1 全域の概要

本地域の台地、低地の土壌は北海道内でもっとも多種にわたる土壌の分布がみられるのが特徴である。これらは大別して南東部の摩周、屈斜路などの火山噴出物に由来するくろぼく土壌を主体とする地帯と、北西部の非火山性土壌地帯に大別することができる。

前者は比較的温暖な気候と物理性に恵まれた土壌条件から、豆類、甜菜、馬鈴薯その他の各種畑作物と一部には水稻も栽培されその生産性も高い。後者は漸次北部に向い寒冷な気候と重粘かつ強酸性の不良土壌を主体とする立地条件から、主として草地酪農経営が行なわれその生産性も低い。

#### 3-3-2 北網地域(網走支管内南東部)

くろぼく土壌の分布は斜里、網走から北見、留辺蘂までもおよび、この中でも淡色くろぼく(ローム質)の分布がもっとも広く、網走全管内の台地および低地土壌の約19%をも占めている。くろぼく土壌(ローム質)は4%あるが黒色腐植層の厚い累層くろぼく土壌が1.3%ではあるが網走市にみられるのが特徴的である。これらのくろぼく土壌は前述のように土性は壤土型、膨軟で排水もよく物理性良好である。なお下層に盤層を有するものなどの湿性を呈するくろぼく土壌は2.5%にすぎない。また東部の清里町には粗粒火山灰とも称せられる粗粒火山放出物未熟土壌が分布し(4%)、その厚層地では前者に較べて著しく生産性が劣っている。そしてこの土壌は前記の淡色くろぼく土壌とともに風蝕の被害をうけるものが多い。

本地域内に分布するその他の土壌としては北見市およびその周辺の低山地に高栄養な礫質の褐色森

林土(Ⅲ)のみられるのが特徴的で、また海岸低地には低位泥炭土がやや広く(4%)分布する。そして各地の河川流域には湿性なものも含むが主として排水のよい地味肥沃な褐色低地土が分布する。なお農作に利用されてはいないが海岸沿いには狭く砂丘未熟度がみられる。

### 3-3-3 遠紋地域(網走支管内北西部)

本地域に分布する土壌は膨軟、軽しょうで排水のよい網走地域のものに対して、重粘、堅密で排水不良なものや、山間の礫質な土壌の多いことが特徴と云える。そのもっとも代表的なものは常呂以北の海岸台地に広く分布する疑似グライ土で(網走管内の台地および低地土壌の13%)、重粘、堅密、排水不良かつ強酸性で地味低く、その改良および利用にも極く難点の多い土壌である。

またこの土壌に隣接し排水は悪くはないが重粘堅密で地味の低い洪積台地上の褐色森林土(Ⅳ)が分布する(6%)。なお低山地には礫質かつ強酸性な褐色森林土(Ⅱ)がみられる。そして両地域を含めて低山地の褐色森林土(Ⅱ)の面積は12%におよんでいる。なお面積は極く狭いが雄武、興部には赤色土、紋別、遠軽には玄武岩に由来する暗赤色土のみられるのが特徴的である。

本地域にも各地の河川流域には沖積低地の土壌が分布し、下流域は細粒質、山間上流域は礫質のもの分布の多いことが特徴である。そして低地内では網走地域のものとなり一部には強酸性土壌も存在するが、低山地や台地に較べ気候、地味などの立地条件がよいため、甜菜、馬鈴薯などの畑作物の栽培も多い。網走、紋別両地域を併せて排水のよい褐色低地土の面積は23%、排水の悪い灰色低地土は7%におよんでいる。紋別地域内ではこのほか海岸に低位泥炭土、グライ台地土およびグライ土壌などの分布もみられるが面積はいずれも極く狭い。

富岡悦郎(北海道農業試験場)



## 4 土地利用可能性分級図等の概要

### 4-1 土地利用現況等の概況

(1) 本地域（行政区域としては網走支庁管内）は、北海道の北東部に位置し、東はオホーツク海に、他の三方を日高山脈を北見山地及び千島火山帯に囲まれ、内陸部に北見盆地が分布する面積 10.687 Km<sup>2</sup>（本道総面積の 1.28 %）、人口約 37 万人（本道総人口の 6.8 %）の地域である。

(2) 本地域の気候は、気候区分からみると以下のとおり、「オホーツク海側（OS）」及び「内陸、山岳部（I<sub>2</sub>）」分類される。

オホーツク海沿岸部は、概して温かな海洋性気候を示すが、年平均気温は 6℃～7℃で、夏季（6、7月）にはしばしば海霧が発生し、冷涼な気候に見舞われることがある。また、冬季（1月～3月）には、オホーツク海特有の流氷に沿岸一帯が閉ざされ、気温はときには -20℃ を越えることもある。

なお、本地域の年降水量は、一般的にみると 700mm～800mm 程度であり、積雪量は概して少ないが、山岳部では冬季降雪が早く、積雪量も多い。

内陸の北見盆地は、夏季の気温は沿岸地域より高く、晴天日数も多い。降水量は全道で最も少ない地域であるが、冬季の寒気は厳しい。

(3) 土地利用の現況をみると表 1-1 に示すとおり、地域の大部分は林地で、902Km<sup>2</sup>となっており地域面積の 73.9 % を占めている。農用地面積（未利用草地を含む）は 1.543Km<sup>2</sup>で 14.5 %、宅地は 63Km<sup>2</sup>で 0.6 %、その他は 1.179Km<sup>2</sup>で 11 % となっている。

#### ① 農用地

##### 1) 農地

農地面積は、1.246Km<sup>2</sup>で農用地面積の 80.8 % を占めるが、農地のうち、水田は 85Km<sup>2</sup>（全道の 3.3 %）で、農地面積の 6.8 % となっている。

なお、水田の約 90 % は北見盆地に分布している。

畑地面積は、1.161Km<sup>2</sup>（全道の 17.8 %）で農地面積の 93.2 % を占めている。

北見盆地及び網走・斜里地方は、本道における主要な畑作地帯であり、麦類、豆類、馬鈴薯、てん菜などが多く作付けされているが、オホーツク海沿岸部では牧草、てん菜、馬鈴薯の栽培を主体とした酪農地帯を形成している。

なお、本地域の特産としてハッカがあり、昭和 5 年～15 年頃には作付面積約 2,000 ha 及び世界屈指のハッカの生産地として知られていたが、30 年代以降は外国産の進出、合成ハッカ脳の出現により減少傾向をたどり、現在は約 500 ha に落ち込んでいる。

樹園地面積は、わずか 2Km<sup>2</sup>で、北見市と上湧別町でりんごが栽培されている。

##### 2) 草地

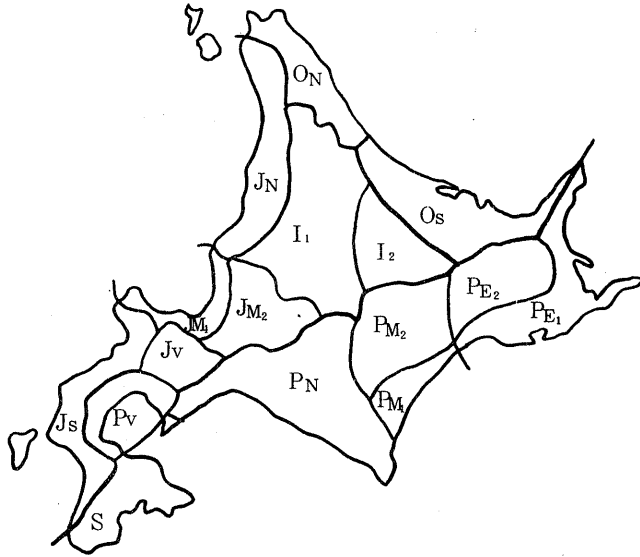
草地面積は、未利用草地を含めると 297Km<sup>2</sup>で、農用地面積の 19.2 % を占めている。

草地のうち利用草地は 55Km<sup>2</sup>で、大部分が未利用草地であるが、最近では草地造成事業によるこれら未利用草地の集約的利用が急速に進展している。

#### ② 林地（未立木地及び除地を含む）

本地域における林地は、主に内陸部の北見山地と知床半島に分布している。林相は亜寒帯林に属し、その大部分がトドマツ、エゾマツを主とする針葉樹とミズナラ、カンバ、ニレ、イタヤ、シナ、カシワなどの広葉樹との針広混交の天然林であるが、農用地に接する民有林は広葉樹林が多く、一方、高

北海道の気候区分



区		分		年平均気温	最暖月平均気	最寒月平均温	降水の特徴	その他特殊事	
S	南 端 部			8 ~ 9 °C	21 ~ 23 °C	-2 ~ -4 °C	早春季少し	夏季及初秋 豪雨あり	
JS	日 本 海 側	南 部		8 内 外	21 ~ 22	-3 ~ -5	晩春季少し		
JM1		中 部	沿 岸			-4 ~ -6	春季少し		
JM2			平 野	-6 ~ -8					
JN		北 部		6 ~ 7		20 内外	-5 ~ -8	早春季少し	
Jv		後志火山地域		5 ~ 6		21 ~ 22	-7 ~ -9	春季少し	積雪多し
Pv	太 平 洋 側	噴火湾沿岸		7 ~ 8	21 ~ 22	-5 内外	早春季少し		
Pw		胆振日高沿岸				-5 ~ -8	冬季少し		
PM1		十 勝	沿 岸	6 内 外		18 ~ 20		-7 ~ -10	初夏霧多し
PM2			平 野			20 ~ 21		-10 ~ -11	
PE1		根 釧	沿 岸	3 ~ 6		17 ~ 19	-5 ~ -8	初夏濃霧多し	
PE2	平 野		20 内外		-8 ~ -10	初夏霧多し			
OS	オク ホー ッ側	南 部		5 ~ 7	20 ~ 21	-7 ~ -9	冬季春季共 少し	流氷多し	
ON		北 部		4 ~ 5					
I1	内 陸	盆 地 部		5 ~ 6	20 ~ 22	-8 ~ -11	早春季少し	北部積雪多し	
I2		山 岳 部		4 ~ 5	20 内外	-11 以下		積雪多し	

(札幌管区気象台資料)

峻地は針葉樹林地となっている。

森林の所有区分をみると、固有林が全体の54.1%を占め、ついで私有林の28.8%、公有林の17.1%となっている。

また、森林の公益的利用としては、水源かん養、土砂流出防備等のための保安林が929km<sup>2</sup>指定されている。このほか、本地域には国立公園として(地域内分47km<sup>2</sup>)及び知床(地域内分236km<sup>2</sup>)が、国立公園としては網走(374km<sup>2</sup>)が、また道立自然公園としては北オホーツク(約39km<sup>2</sup>)がそれぞれ設定されている。

なお、天然記念物として、斜里海岸の草原群落、湧別町佐呂間湖のアッケシソウ群落、白滝村の白滝流紋岩球類などがそれぞれ指定されている。

### ③ その他

本地域において、都市計画区域を設定しているのは、北見市、網走市などの3市7町であるが、これらの都市計画区域については市街化調整区域の設定は未だ行われていない。

岩 間 勝 久 ( 開発調整部土地対策課 )

## 4-2 土地利用可能性分級の地域別概要

土地利用可能性分級は標高、傾斜、土壌生産力可能性等級を組み合わせることにより得られ、1類地から8類地まで分級することができる。類地区分を面積別でみると、4類地がもっとも広く全面積の42%を占め、次いで3類地(31%)、5類地(12%)であるが、他は7類地(5%)、2類地(4%)と少ない。

1類地は殆んどないが2類地は農牧地では河川流域の一部にみられる褐色低地土壌と、林地では褐色森林土壌Ⅲおよび褐色森林土壌Ⅱのごく一部(雄武など)である。

3類地は農牧地では北網圏のくろぼく土壌が広く、次いで粗粒褐色低地土壌、細粒を含む灰色低地土壌および低位泥炭土などである。林地では大部分が褐色森林土壌Ⅱと、くろぼく土壌およびこれらの混在区で、傾斜8~15°の地域である。

4類地は農牧地では北網圏の粒粒火山放出物未熟土壌と遠紋圏の灰色台地土壌が主で、林地では傾斜が15~30°の地帯が4類地に分類されている。標高は800mまでを含み大部分が褐色森林土壌Ⅱであるが、斜里岳周辺には粗粒火山放出物未熟土壌を混在している。

5類地は津別、留辺蘂、丸瀬市、紋別、滝の上などに広い。傾斜が30~40°であるかあるいは標高が400~800mの地域でポドゾル化土壌を混在している。

6類地は置戸、留辺蘂、丸瀬市、滝の上などに多く、標高は大部分800m以上である。土壌は暗色系褐色森林土壌やポドゾル化土壌が多い。

7類地は斜里、丸瀬市、白滝、滝の上などに多く、急斜地(40°以上)と標高1,000m以上の山地が主体である。

富 岡 悦 郎 ( 北海道農業試験場 )

山 根 玄 一 ( 北海道立林業試験場 )



## B. 統 計 の 部



## B. 統 計 の 部

1. 土地利用現況

1-1. 市町村別土地利用現況面積内訳

地域名	区分 市 町 村	農地									草			
		田			畑						農地計	利用草地		
		普通田	特殊田	計	普通畑	牧草畑	樹果園	園桑その他	地計	永草年地		自草然地	計	
網走地域	北見市	25	—	25	46	11	0	—	0	82	1	0	1	
	網走市	0	—	0	85	13	0	—	0	98	1	2	3	
	東藻琴村	0	—	0	22	16	0	—	0	38	0	0	0	
	女満別町	16	—	16	38	5	0	—	0	59	0	0	0	
	美幌町	9	—	9	58	9	0	—	0	76	1	1	2	
	津別町	2	—	2	33	10	—	—	—	45	1	1	2	
	斜里町	—	—	—	79	8	0	—	0	87	0	1	1	
	清里町	—	—	—	62	6	0	—	0	68	0	0	0	
	小清水町	—	—	—	63	13	0	—	0	76	0	1	1	
	端野町	16	—	16	27	3	0	—	0	46	0	0	0	
	訓子府町	7	—	7	32	14	0	—	0	53	1	1	2	
	置戸町	0	—	0	17	20	0	—	0	37	0	1	1	
	留辺蘂町	2	—	2	18	8	0	—	0	28	1	0	1	
	常呂町	0	—	0	39	5	0	—	0	44	0	1	1	
	北網圏計	77	—	77	619	141	0	—	0	837	6	9	15	
紋別地域	紋別市	—	—	—	11	53	0	—	0	64	3	3	6	
	佐呂間町	5	—	5	23	31	0	—	0	59	2	4	6	
	生田原町	1	—	1	6	7	0	—	0	14	1	1	2	



(単位：Km<sup>2</sup>)

地		林										地		宅	そ の 他	合 計
未 利 用 地 (原 野 草 地)	草 地 計	人 口 林			天 然 林			未 立 木 地			除 地	林 地 計				
		針 葉 樹	広 葉 樹	計	針 葉 樹	広 葉 樹	計	採 用 地	に 利 用 し て い る 土 地	そ の 他						
1	2	99	2	101	29	101	130	—	19	19	2	252	13	72	421	
37	40	57	1	58	16	90	106	1	15	16	3	183	5	146	472	
4	4	41	0	41	10	52	62	—	8	8	1	112	1	28	183	
1	1	25	1	26	0	24	24	—	4	4	0	54	2	43	159	
41	43	118	2	120	21	121	142	0	23	23	3	288	5	23	435	
6	8	122	1	123	234	224	458	—	19	19	12	612	2	59	726	
4	5	39	1	40	152	235	387	—	10	10	145	582	3	65	742	
1	1	52	0	52	111	118	229	—	10	10	18	309	2	24	404	
8	9	35	1	36	39	73	112	—	13	13	4	165	1	32	283	
0	0	47	0	47	4	29	33	—	7	7	0	87	2	22	157	
0	2	19	1	20	27	44	71	2	3	5	2	98	1	36	190	
1	2	111	1	112	205	107	312	1	24	25	9	458	1	31	529	
1	2	98	1	99	223	150	373	—	21	21	9	502	4	28	564	
1	2	36	1	37	22	77	99	1	4	5	2	143	1	97	287	
106	121	899	13	912	1,093	1,445	2,538	5	180	185	210	3,845	43	701	5,547	
2	8	127	1	128	66	418	484	—	31	31	10	653	3	98	826	
1	7	65	1	66	40	116	156	—	9	9	5	236	2	101	405	
1	3	66	1	67	44	106	150	0	13	13	3	233	1	17	268	

地域名	区分 市 町 村	農地									草地			
		田			畑						農地計	利用草地		
		普通田	特殊田	計	普通田	牧草畑	樹園地		計	永牧草年地		自草然地	計	
							果樹園	桑その他						
網走地域	遠軽町	1	—	1	9	14	0	—	0	24	0	1	1	
	丸瀬布町	0	—	0	2	4	0	—	0	6	0	0	0	
	白滝村	—	—	—	5	3	—	—	—	8	0	0	0	
	上湧別町	0	—	0	13	15	2	—	2	30	0	1	1	
	湧別町	0	—	0	14	37	0	—	0	51	2	2	4	
	滝上町	1	—	1	11	18	0	—	0	30	2	2	4	
	興部町	—	—	—	2	53	—	—	—	55	0	1	1	
	西興部村	—	—	—	2	12	0	—	0	14	1	0	1	
	雄武町	—	—	—	1	53	—	—	—	54	5	9	14	
	遠紋圏計	8	—	8	99	300	2	—	2	409	16	24	40	
網走地域計	85	—	85	718	441	2	—	2	1,246	22	33	55		

注1. 合計面積は、全国都道府市区町村別面積調（昭和50年建設省国土地理院）による。

なお、境界未定のため上記の資料に扱えないものについては、北海都市町村勢要覧（昭和50年北海道編）によった。

2. 農地は、昭和51年版北海道農業基本調査結果報告書（昭和51年11月・北海道）による。

3. 草地のうち利用草地については、注2の資料による。

未利用草地（原野）は、1970年世界農林業センサス北海道統計書（林業編）による。

4. 林地は、1970年世界農林業センサス北海道統計書（林業編）による。

なお、除地は更新困難地を含む。

5. 宅地は、昭和50年固定資産税の概要調書による。

6. その他は、合計面積から注2～4の面積を差引いて算出した。

7. 上記の統計資料と数値の異なるものは、数値の1Km<sup>2</sup>未満を四捨五入している。

地		林											宅	そ の 他	合 計
未 利 用 地 ( 原 野 )	草 地 計	人 工 林			天 然 林			未 立 木 地			除 地	林 地 計			
		針 葉 樹	広 葉 樹	計	針 葉 樹	広 葉 樹	計	採 用 地	未 立 木 地	計					
1	2	53	0	53	18	76	94	—	9	9	2	158	3	22	209
0	0	72	0	72	200	185	385	—	16	16	17	490	2	16	514
2	2	32	0	32	103	144	247	—	9	9	20	308	1	22	341
1	2	21	0	21	4	49	53	—	8	8	0	82	2	45	161
21	25	67	1	68	20	99	119	—	13	13	2	202	2	63	343
16	20	93	0	93	157	388	545	—	24	24	14	676	2	34	762
36	37	58	1	59	11	183	194	—	10	10	1	264	1	10	367
9	10	36	0	36	18	210	228	—	11	11	2	277	0	8	309
46	60	71	1	72	104	267	371	—	27	27	8	478	1	42	635
136	176	761	6	767	785	2241	3026	0	180	180	84	4057	20	478	5140
242	297	1660	19	1679	1878	3686	5564	5	360	365	294	7902	63	1179	10687

2. 自然的土地条件

2-1. 市町村別傾斜区分別内訳

(単位: Km<sup>2</sup>)

傾斜区分 市町村		S <sub>1</sub> 0° } 3°	S <sub>2</sub> 3° } 8°	S <sub>3</sub> 8° } 15°	S <sub>4</sub> 15° } 20°	S <sub>5</sub> 20° } 30°	S <sub>6</sub> 30° } 40°	S <sub>7</sub> 40° 以上	未区分	計
網走地域	北見市	89	47	57	79	105	30	0	14	421
	網走市	209	52	118	2	2	0	0	89	472
	東藻琴村	48	25	106	4	0	0	0	0	183
	女満別町	101	0	44	0	0	0	0	14	159
	美幌町	108	28	104	165	30	0	0	0	435
	津別町	40	30	232	260	159	0	0	0	721
	斜里町	126	102	117	31	173	183	9	1	742
	清里町	88	52	116	46	95	7	0	0	404
	小清水町	134	27	103	14	0	0	0	5	283
	端野町	33	52	31	10	30	0	0	1	157
	訓子府町	58	38	4	49	41	0	0	0	190
	置戸町	32	43	80	95	209	70	0	0	529
	留辺蘂町	35	24	69	52	176	202	6	0	564
	常呂町	96	23	19	3	92	0	0	54	287
北網圏計	1,197	543	1,200	810	1,112	492	15	178	5,547	
紋別市	紋別市	117	32	110	150	266	137	0	14	826
	佐呂間町	53	19	58	96	114	11	0	54	405
	生田原町	18	1	60	50	57	82	0	0	268
	遠軽町	35	20	34	25	22	71	0	2	209
	丸瀬布町	13	9	19	2	63	363	45	0	514
	白滝村	33	22	32	25	24	110	95	0	341
	上湧別町	38	21	30	15	55	0	0	2	161
	湧別町	72	7	22	60	135	0	0	47	343
	滝上町	79	5	37	164	160	260	57	0	762
	興部町	70	12	132	91	53	9	0	0	367
西興部町	西興部町	17	4	28	91	155	7	7	0	309
	雄武町	159	82	122	140	123	9	0	0	635
	遠紋圏計	704	234	684	909	1,227	1,059	204	119	5,140
網走地域計		1,901	777	1,884	1,719	2,339	1,551	219	297	10,687

2-2. 市町村別標高区分別面積内訳

(単位: Km<sup>2</sup>)

市町村		標高区分									計
		0m ∫ 100m	100m ∫ 200m	200m ∫ 400m	400m ∫ 600m	600m ∫ 800m	800m ∫ 1000m	1000m ∫ 1500m	1500m 以上	未区分	
網走地域	北見市	64	183	113	42	5	0	0	0	14	421
	網走市	279	92	12	0	0	0	0	0	89	472
	東藻琴村	60	54	49	13	5	2	0	0	0	183
	女満別町	121	22	2	0	0	0	0	0	14	159
	美幌町	143	126	133	24	7	2	0	0	0	435
	津別町	18	78	362	174	74	15	0	0	0	721
	斜里町	160	88	189	146	84	39	33	2	1	742
	清里町	83	52	111	103	35	13	7	0	0	404
	小清水町	142	59	68	6	2	1	0	0	5	283
	端野町	75	60	21	0	0	0	0	0	1	157
	訓子府町	0	72	80	37	1	0	0	0	0	190
	置戸町	0	9	122	165	133	71	29	0	0	529
	留辺蘂町	0	19	168	159	106	70	39	3	0	564
	常呂町	117	63	48	5	0	0	0	0	54	287
	北網圏計	1,262	977	1,478	874	452	213	108	5	178	5,547
	紋別市	271	218	204	88	25	3	3	0	14	826
	佐呂間町	127	106	99	16	3	0	0	0	54	405
	生田原町	5	25	108	100	27	3	0	0	0	268
	遠軽町	25	47	81	47	6	1	0	0	2	209
	丸瀬布町	0	8	65	162	121	97	54	7	0	514
白滝村	0	0	16	81	87	63	84	10	0	341	
上湧別町	66	58	33	2	0	0	0	0	2	161	
湧別町	148	98	50	0	0	0	0	0	47	343	
滝上町	7	72	240	200	126	70	46	1	0	762	
興部町	150	110	68	29	9	1	0	0	0	367	
西興部町	8	70	149	50	28	3	1	0	0	309	
雄武町	159	131	178	127	31	9	0	0	0	635	
遠紋圏計	966	943	1,291	902	463	250	188	18	119	5,140	
網走地域計	2,228	1,920	2,769	1,776	915	463	296	23	297	10,687	

2-3. 市町村別地形区分別面積内訳

地形区分 市町村		山地・火山地					丘陵地		
		大起伏	中起伏	小起伏	山麓地	計	大起伏	小起伏	計
網走地域	北見市	—	15	66	3	84	88	4	92
	網走市	—	—	—	—	—	88	—	88
	東藻琴村	—	21	—	20	41	57	—	57
	女満別町	—	—	—	—	—	19	—	19
	美幌町	—	15	20	7	42	202	2	204
	津別町	—	49	330	—	379	209	—	209
	斜里町	140	233	137	32	542	5	—	5
	清里町	12	46	103	56	217	64	3	67
	小清水町	—	6	—	10	16	104	3	107
	端野町	—	—	15	1	16	45	—	45
	訓子府町	—	—	73	4	77	3	1	4
	置戸町	5	44	334	8	391	15	7	22
	留辺蘂町	15	104	305	11	435	35	2	37
	常呂町	—	—	78	5	83	25	—	25
	北網圏計	172	533	1,461	157	2,323	959	22	981
	紋別市	7	11	447	14	479	146	—	146
	佐呂間町	—	12	103	19	134	111	1	112
	生田原町	—	6	190	7	203	15	—	15
	遠軽町	—	5	108	8	121	31	6	37
	丸瀬布町	67	115	274	5	461	—	—	—
	白滝村	109	93	70	13	285	—	—	—
	上湧別町	—	—	47	3	50	51	2	53
	湧別町	—	—	44	6	50	129	8	137
	滝上町	83	123	344	14	564	71	—	71
	興部町	—	29	74	8	111	113	24	137
	西興部町	8	42	109	4	163	97	—	97
雄武町	—	56	373	21	450	46	3	49	
遠紋圏計	274	492	2,183	122	3,071	810	44	854	
網走地域計	446	1,025	3,644	279	5,394	1,769	66	1,835	

(单位: Km<sup>2</sup>)

台地・段丘				低地				未区分	計	
砂	礫	口 - Δ	岩石	計	扇状地性	三角洲性	自然堤防砂			計
99		34	63	196	35	—	—	35	14	421
56		100	63	219	15	50	11	76	89	472
11		65	—	76	9	—	—	9	—	183
9		77	—	86	7	33	—	40	14	159
28		92	12	132	52	5	—	57	—	435
31		15	16	62	71	—	—	71	—	721
15		38	48	101	31	50	12	93	1	742
16		65	—	81	28	11	—	39	—	404
14		94	—	108	19	19	9	47	5	283
24		32	12	68	27	—	—	27	1	157
80		—	18	98	11	—	—	11	—	190
49		—	22	71	45	—	—	45	—	529
48		—	4	52	40	—	—	40	—	564
23		—	28	51	33	24	17	74	54	287
503		612	286	1,401	423	192	49	664	178	5,547
70		—	6	76	86	17	8	111	14	826
39		—	6	45	47	8	5	60	54	405
21		—	8	29	21	—	—	21	—	268
21		—	—	21	28	—	—	28	2	209
13		—	—	13	40	—	—	40	—	514
26		—	17	43	13	—	—	13	—	341
15		—	—	15	41	—	—	41	2	161
44		—	—	44	34	25	6	65	47	343
68		—	—	68	59	—	—	59	—	762
53		—	6	59	52	—	8	60	—	367
23		—	—	23	26	—	—	26	—	309
70		—	34	104	27	2	3	32	—	635
463		0	77	540	474	52	30	556	119	5,140
966		612	363	1,941	897	244	79	1,220	297	10,687

## 2 - 4. 市町村別表層

地域	市町村	未固結堆積物								計
		1. 粘礫 土砂	2. 砂	3. 粘(シルト) 土	4. 泥炭	5. 礫	6. 碎屑物	7. 礫・砂	8. 粘砂・土礫	
網走地域	北見市	55.32					281	40.17		98.30
	網走市	71.81			20.37			12.69	21.26	126.13
	東藻琴村	13.27						9.81		23.08
	女満別町	16.30			21.10			1.00	7.80	46.20
	美幌町	36.80			11.10			24.30	18.90	91.10
	津別町	33.03					1.00	22.42		56.45
	斜里町	67.28			30.83		89.66	34.90		222.67
	清里町	87.70			1.14		40.48	13.29		142.61
	小清水町	31.91			13.57			21.93		67.41
	端野町	20.92						14.45		35.37
	訓子府町	29.00						50.20		79.20
	置戸町	44.20					4.80	34.23		83.23
	留辺蘂町	43.54					7.33	37.90		88.77
	常呂町	66.64			9.34			17.36		93.34
	計	617.72			107.45		146.08	334.65	47.96	1253.86
紋別地域	紋別市	100.77			9.74			46.77		157.28
	佐呂間町	47.52			2.11		7.90	35.52		93.06
	生田原町	24.49					1.20	6.82		32.51
	遠軽町	33.26						14.76		48.02
	丸瀬布町	19.02								19.02
	白滝村	18.28					25.78	15.41		59.47
	上湧別町	37.48						15.17		52.65
	湧別町	70.45			6.90			19.48		96.83
	滝上町	25.30					6.63	56.08		88.01
	興部町	60.30					1.10	37.60		99.00
雄武地域	西興部町	17.12					7.20	2.81		27.13
	雄武町	58.55						94.01		152.56
	計	512.55			18.75		49.81	344.43		925.54
	合計	1130.27			126.20		195.89	679.08	47.96	2179.40



地質分布面積内訳(1)

半 固 結 ~ 固 結 堆 積 物										
9. 礫 石	10. 砂 岩	11. 泥 岩	12. 砂 岩 互 層 泥	13. 礫 砂 岩 岩	14. 泥 岩	15. 粘 板 岩	16. 砂 岩 互 層 泥	17. 珉 岩 質 石 (チャ ト)	18. 石 灰 岩	計
5551		260	6190	2491					081	14573
		7590	4788	113						12491
			930							930
1760		650	6860							9270
2480		12913	21089							36482
		6224	319	1186						7729
314		1780	2019	1025						5138
				1077						1077
			8025			2540				10565
			5381	564		2510	8172			16607
		1356	3683	1295						6334
10105		30773	59284	7751		5050	8172		081	121216
		3118	3889	2176		28526				37709
			351				14258			14609
			5692			1495	702			7889
			3436			224	2879	1.74		6713
			3413	1892		17331				22636
			2110	2080		10292				14482
			1991				4774			6765
							18307			18307
			2057	11819		39647				53523
	480		6090	1760		7400				15730
229	630		4326	2682		15629				23496
			3651			2890				6541
229	1110	3118	37006	22409		123434	40920	1.74		228400
10334	1110	33891	96290	30160		128484	49092	1.74	081	349616

2 - 4. 市町村別表層

地域	市町村	火山性岩石										計	
		19. 火山灰	20. 口ム	21. 堆積物	22. 軽石	23. 凝灰石	24. 火山角礫岩	25. 流紋岩	26. 安山岩	27. 玄武岩	28. 輝綠岩質凝灰岩		
網走地域	北見市		1.91	17.95							143.11	162.97	
	網走市			101.00		31.54			1.51		2.91	136.96	
	東藻琴村			141.24					18.68			159.92	
	女満別町			76.50		7.00			6.00			89.50	
	美幌町			213.00		1.20			37.00			251.20	
	津別町			104.98		31.08			110.67		53.00	299.73	
	斜里町		3.19			78.62	63.36		285.96	9.63		440.76	
	清里町		21.78	95.34	47.24	8.44			88.59			261.39	
	小清水町		49.21	159.66	1.72							210.59	
	端野町			44.26					0.33		24.66	69.25	
	訓子府町			25.31					23.32		51.40	100.03	
	置戸町			65.70		36.20		43.90	185.15	3.70	4.30	338.95	
	留辺町			19.18		147.20		13.82	93.53	13.71	19.85	307.29	
	常呂町			3.31							73.01	76.32	
	計		76.09	1067.43	48.96	341.28	63.36	57.72	850.74	27.04	372.24	2904.86	
	紋別市				0.89		100.76		56.35	95.17	14.37		267.54
	佐呂間町				2.60		1.79		1.09		3.69	102.66	111.83
	生田原町				27.72		48.48		49.79	27.79	2.82		156.60
	遠軽町				5.49		5.70		54.62	10.89	15.15		91.85
	丸瀬布町				199.90		16.50		1.18	32.02	8.33		257.93
白滝村				44.67				79.76				124.43	
上湧別町						5.53		16.28		16.89		38.70	
湧別町								12.58		2.01	1.51	16.10	
滝上町				5.72					105.31	14.48		125.51	
興部町						31.00	8.30	49.00			2.60	90.90	
西興部町				1.51			6.71	38.38	0.31			46.91	
雄武町						69.02	46.80	28.20	244.80			388.82	
計			288.5		278.78	61.81	220.09	683.12	78.05	106.77		1717.12	
合計		76.09	1355.93	48.96	620.06	125.17	277.81	1533.86	105.09	479.01		4621.98	

地質分布面積内訳(2)

深成岩類					変成岩類				その他 (湖・沼等) 河川	合計	備考
29. 斑岩	30. 花崗岩質石	31. はんれい岩質岩石	32. 蛇紋岩質石	計	33. ホルンフェルス	34. 結晶片石質岩石	35. 片麻岩質石	計			
									河川 1	421	市街地13 常呂川 市街地5 境界未定
									湖・沼 84	472	
									湖・沼 14	183	
										435	
										721	
									湖・沼 1	742	壽釣沼
										404	
									湖・沼 5	283	トウフツ湖
									河川 1	157	常呂川
										190	
	1.17			1.17						529	
	1.13			1.13						564	
									湖・沼・河川 54	287	境界未定 サロマ湖
	2.30			2.30						178	常呂川
	4.95			4.95	5.03			5.03	湖・沼・河川 9	826	市街地5 コムケ湖 ツブッナイ湖
									湖・沼 54	405	湖・瀧川 サロマ湖
										268	
									河川 2	209	湧別川
	10.69			10.69						514	
	12.28			12.28						341	
									河川 2	161	湧別川
									湖・沼・河川 47	343	ツブッナイ湖 サロマ湖
										762	湧別川
	7.77			7.77	4.11			4.11		309	
	12.20			12.20	8.40			8.40		367	
										309	
		11.11		11.11	17.10			17.10		635	
	47.89	11.11		59.00	34.64			34.64		5,140	
	50.19	11.11		61.30	34.64			34.64		297	
										10,687	

2 - 5. 市町村別土壤

土壤群 土壤統群 または 混在区 市町村	岩石地・岩屑土			未熟土						
	高山性 岩石 屑土 壤地	岩石 土 壤地	計	残積性 未熟土 壤	砂丘 未熟土 壤	湿性砂丘 未熟土 壤	火山 熟土 出物 壤	粗粒 火山 熟土 出物 壤	湿性粗粒 火山 熟土 出物 壤	計
北見市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
網走市	0	120	120	0	1025	313	0	0	0	1338
東藻琴村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女満別町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
美幌町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
津別町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
斜里町	489	1493	1982	0	1000	0	0	4656	0	5652
清里町	0	0	0	0	0	0	0	5779	603	6382
小清水町	0	0	0	0	369	0	0	430	0	799
端野町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
訓子府町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
置戸町	0.33	277	310	147	0	0	0	0	0	147
留辺蘂町	0.51	277	258	0.23	0	0	0	0	0	0.23
常呂町	0	0	0	1443	0	152	0	0	0	1595
北網圏計	5.73	2097	2670	1613	2394	465	0	10865	603	15940
紋別市	0	161	161	0	518	0	0	0	0	518
佐呂間町	0	0	0	0	140	0	0	0	0	140
生田原町	0	0.16	0.16	0	0	0	0	0	0	0
遠軽町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丸瀬布町	0	0.92	0.92	0	0	0	0	0	0	0
白滝村	0	0.68	0.68	0.34	0	0	0	0	0	0.34
上湧別町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
湧別町	0	0	0	0	324	0	0	0	0	324
滝上町	0	2639	2639	0.50	0	0	0	0	0	0.50
興部町	0	0	0	0.45	305	0	0	0	0	3.50
西興部町	0	1313	1313	0.63	0	0	0	0	0	0.63
雄武町	0	245	245	1.06	331	0	0	0	0	4.37
遠紋圏計	0	4534	4534	2.98	1618	0	0	0	0	19.16
網走地域計	5.73	6631	7204	19.11	4012	465	0	10865	603	178.56

統計分布面積内訳 (1)

(単位: Km<sup>2</sup>)

くろぼく土										
累層くろぼく土壌	湿くろぼく土壌	くろぼく土壌	くろぼく土壌	湿性くろぼく土壌	湿性くろぼく土壌	未熟くろぼく土壌	湿未熟くろぼく土壌	淡色くろぼく土壌	淡色くろぼく土壌	計
0	0	0	0	0	3.08	0	0	0	44.96	48.04
38.07	0.85	0	8.35	0	0	0	5.11	0	65.63	118.01
0	0	0	15.32	0	0	11.41	13.96	0	73.82	114.51
0	0	0	5.45	0	0	0	0	0	59.01	64.46
0	0	0	57.51	0	0	0	0	0	82.13	139.64
0	0	0	58.77	0	0	0	0	0	6.68	65.45
0	0	0	2.77	0	1.56	1.64	1.26	0	63.16	70.39
0	0	0	1.25	0	0	0	7.82	0	1.37	10.44
0	0	0	1.72	0	0	3.65	11.41	0	91.62	108.40
0	0	0	5.01	0	0	0	0	0	32.77	37.78
0	0	0	4.74	0	29.22	0	0	0	22.29	56.25
0	0	0	0	0	2.13	0	0	0	24.16	26.29
0	0	0	0	0	0	0	0	0	13.48	13.48
0	0	0	2.22	0	0	0	0	0	0	2.22
38.07	0.85	0	163.11	0	35.99	16.70	39.56	0	581.08	875.36
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0.52	0	0	0	0	0	0	0.52
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.46	0.46
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0.52	0	0	0	0	0	0.46	0.98
38.07	0.85	0	163.63	0	35.99	16.70	39.56	0	581.54	876.34

2 - 5. 市 町 村 別 土 壌

土 壌 群		褐 色 森 林 土									ポ ド	
土 壌 統 群 または 混在区	市 町 村	褐色 森林 土 壌 Ⅰ	褐色 森林 土 壌 Ⅱ	褐色 森林 土 壌 Ⅲ	褐色 森林 土 壌 Ⅳ	粗未 色粒 森火熟 林山 土掘土 壤出   物 壤	褐く 色ろ 森ぼ 林く 土 壌   土 壌	褐色 ポド 森林 土 壌   土 壌	暗色 系ポ 褐色ド 森林ゾ 土 壌ル   土 壌	計	ポド ゾル 化土 壤   Ⅰ	ポド ゾル 化土 壤   Ⅱ
		北 見 市	0.79	237.01	1.74	0	0	28.52	0		2.09	270.15
網 走 市	0	112.81	0	44.60	0	13.36	0	0	170.77	0	0	
東 藻 琴 村	0	0	0	0	0	61.21	4.77	0.59	66.57	0	0	
女 満 別 町	0	28.87	0	14.12	0	0	0	0	42.99	0	0	
美 幌 町	0	56.64	0	0	0	171.61	0.55	2.24	231.04	0	0	
津 別 町	1.80	520.52	11.31	0	0	46.96	0	23.77	604.36	0	0	
斜 里 町	0	230.60	0	0	54.98	2.36	140.92	0	428.86	0	0	
清 里 町	0	0	0	0	221.14	22.55	59.46	0	303.15	0	0	
小 清 水 町	0	0	1.65	0	4.88	122.95	10.39	0.79	140.66	0	0	
端 野 町	0	64.46	0	6.28	0	4.07	0	0	74.81	0	0	
訓 子 府 町	0.98	102.83	6.84	0.49	0	0	0	0	111.14	0	0	
置 戸 町	2.44	338.51	3.66	7.75	0	0	58.27	42.24	452.87	11.97	0.16	
留 辺 蘂 町	0.43	359.12	0	4.70	0	0	88.83	29.38	482.46	10.42	4.31	
常 呂 町	1.21	120.98	0	5.61	0	0	0	0	127.80	0	0	
北 網 圏 計	7.65	2172.35	25.20	83.55	281.00	473.59	363.19	101.10	3507.63	22.39	4.47	
紋 別 市	35.61	562.21	2.79	11.28	0	0	18.96	2.96	633.81	0	0	
佐 呂 間 町	0.69	230.63	0	2.61	0	3.29	0	1.47	238.69	0	0	
生 田 原 町	1.13	225.00	0	0	0	0	13.97	0	240.10	0.88	0	
遠 軽 町	1.89	146.85	0	0.16	0	0	3.00	0	151.90	0	0	
丸 瀬 布 町	4.68	282.77	0.34	0	0	0	111.13	51.76	450.68	28.51	0	
白 滝 村	1.02	134.27	0	4.97	0	0	100.82	13.12	254.20	20.15	20.66	
上 湧 別 町	0	94.77	0	0.21	0	0	0	0	94.98	0	0	
湧 別 町	0	174.59	0	8.25	0	0.19	0	0	183.03	0	0	
滝 上 町	33.13	429.33	1.67	0	0	0	100.32	43.96	608.41	2.16	0.42	
興 部 町	4.77	249.02	0	28.46	0	0	2.70	7.02	291.97	0	0	
西 興 部 町	8.94	218.43	0	3.23	0	0	11.08	18.83	260.51	0	0	
雄 武 町	3.68	437.89	1.06	44.23	0	0	4.33	29.04	520.23	0	0	
遠 紋 圏 計	95.54	3185.76	5.86	103.40	0	3.48	366.31	168.16	3928.51	51.70	21.08	
網 走 地 域 計	103.19	5358.11	31.06	186.95	281.00	477.07	729.50	269.26	7436.14	74.09	25.55	

統 群 分 布 面 積 内 訳 (2)

(単位: Km<sup>2</sup>)

ゾ ー ル		赤 黄 色 土		暗 赤 色 土		褐 色 低 地 土			灰 色 低 地 土			
ポ ド ゾ ル 化 土 壤	高 山 性 岩 屑 土 壤	赤		暗		褐	粗		細	灰	粗	
		色 土 壤	計	赤 色 土 壤	計	色 土 壤	計	色 低 地 土 壤	粒 褐 色 低 地 土 壤	計	粒 灰 色 低 地 土 壤	色 低 地 土 壤
0	0	0	0	0	0	8.09	41.78	49.87	15.11	12.44	0	27.55
0	0	0	0	0	0	0	1.14	1.14	5.68	3.13	0.28	9.09
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	3.64	2.07	0	5.71
0	0	0	0	0	0	36.29	7.54	43.83	0	3.96	1.24	5.20
0	0	0	0	0	0	24.60	8.65	33.25	0.75	15.33	1.46	17.54
101.27	101.27	0	0	0	0	5.62	6.71	12.33	5.31	10.62	0	15.93
4.08	4.08	0	0	0	0	0	17.96	17.96	0	0	3.76	3.76
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	3.87	13.76	17.63	3.34	10.98	0.77	15.09
0	0	0	0	0	0	5.87	8.77	14.64	5.36	1.70	0.73	7.79
0	12.13	0	0	0	0	3.96	23.32	27.28	2.89	2.10	0	4.99
1.55	16.28	0	0	0	0	0.23	38.02	38.25	1.35	6.02	0	7.37
0	0	0	0	0	0	10.11	10.95	21.06	11.89	1.99	0.99	14.87
106.90	133.76	0	0	0	0	98.64	178.60	277.24	55.32	70.34	9.23	134.89
0	0	0	0	6.80	6.80	27.64	53.05	80.69	5.57	0	0	5.57
0	0	1.24	1.24	0	0	13.60	23.61	37.21	6.40	0	0	6.40
0	0.88	0	0	0.33	0.33	0.37	17.66	18.03	1.12	1.47	0.93	3.52
0	0	0	0	2.98	2.98	12.73	18.61	31.34	0	0	1.75	1.75
10.64	39.15	0	0	0	0	5.29	14.18	19.47	0	0.56	0	0.56
16.51	57.32	0	0	0	0	11.18	14.94	26.12	0	0.47	0.40	0.87
0	0	0	0	0	0	16.08	14.91	30.99	1.91	2.02	2.47	6.40
0	0	0	0	0	0	7.96	19.74	27.70	7.29	12.98	0	20.27
30.64	33.22	0	0	0	0	5.85	59.81	65.66	2.53	4.12	0	6.65
0	0	1.75	1.75	0	0	18.02	11.77	26.79	9.78	0	0	9.78
1.26	1.26	0	0	0	0	0.54	25.68	26.22	2.32	0.32	0	2.64
0	0	15.12	15.12	0	0	3.61	21.69	25.30	7.01	0	0	7.01
59.05	131.83	18.11	18.11	10.11	10.11	122.87	295.65	418.52	43.93	21.94	5.55	71.42
165.95	265.59	18.11	18.11	10.11	10.11	221.51	474.25	695.76	99.25	92.28	14.78	206.31

2 - 5. 市 町 村 別 土 壤

土壤統群 または 混在区  市 町 村	灰色台地土		グ ラ イ 土				グライ台地土		泥
	灰色 台地 土 壤	計	細 粒 グ ラ イ 土 壤	グ ラ イ 土 壤	粗 粒 グ ラ イ 土 壤	計	グ ラ イ 台 地 土 壤	計	高 位 泥 炭 土 壤
北見市	504	504	397	0	0	397	0	0	0
網走市	4546	4546	256	0	341	597	0	0	0
東藻琴村	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女満別町	0	0	318	0	0	318	0	0	0
美幌町	0	0	102	0	0	102	0	0	0
津別町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
斜里町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清里町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小清水町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
端野町	545	545	0	0	0	0	0	0	0
訓子府町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
置戸町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
留辺蘂町	335	335	0	0	0	0	0	0	0
常呂町	3912	3912	175	0	0	175	0	0	0
北網圏計	9842	9842	1248	0	341	1589	0	0	0
紋別市	61.90	61.90	11.47	0	0	11.47	0	0	0
佐呂間町	60.21	60.21	3.17	0	0	3.17	0	0	0
生田原町	4.52	4.52	0	0	0	0	0	0	0
遠軽町	16.09	16.09	0.95	0	0	0.95	0	0	0
丸瀬布町	2.21	2.21	0	1.01	0	1.01	0	0	0
白滝村	1.47	1.47	0	0	0	0	0	0	0
上湧別町	19.32	19.32	0.32	0	0	0.32	0	0	0
湧別町	39.67	39.67	12.10	0.15	0	12.25	0	0	0
滝上町	21.17	21.17	0	0	0	0	0	0	0
興部町	16.49	16.49	0	0	0	0	11.40	11.40	0
西興部町	4.61	4.61	0	0	0	0	0	0	0
雄武町	35.30	35.30	3.88	0	0	3.88	18.54	18.54	0
遠紋圏計	282.96	282.96	31.89	1.16	0	33.05	29.94	29.94	0
網走地域計	381.38	381.38	44.37	1.16	3.41	48.94	29.94	29.94	0



統 群 分 布 面 積 内 訳 (3)

( 単 位 : Km<sup>2</sup> )

炭		土			未 区 分 地				合 計
中 間 泥 炭 土 壤	低 地 泥 炭 土 壤	計	氾 濫 原 砂 礫 地	計	市 街 地	河 川	湖 沼		
0	098	098	140	140	1300	100	0	1400	42100
0	1798	1798	0	0	500	0	8400	8900	47200
0	192	192	0	0	0	0	0	0	18300
0	2866	2866	0	0	0	0	1400	1400	15900
0.75	1352	1427	0	0	0	0	0	0	43500
0	040	040	0	0	0	0	0	0	72100
0.61	3433	3494	090	090	0	0	100	100	74200
0	079	079	0	0	0	0	0	0	40400
0	2095	2095	0	0	0	0	500	500	28300
0	077	077	447	447	0	100	0	100	15700
0	018	018	0	0	0	0	0	0	19000
0	0	0	087	087	0	0	0	0	52900
0	0	0	0	0	0	0	0	0	56400
0.12	1011	1023	0	0	0	200	5200	5400	28700
1.48	13059	13207	764	764	1800	400	15600	17800	554700
0.67	430	497	0	0	500	200	700	1400	82600
0	216	216	0	0	0	0	5400	5400	40500
0	0	0	0	0	0	0	0	0	26800
0	0	0	199	199	0	200	0	200	20900
0	0	0	0	0	0	0	0	0	51400
0	0	0	0	0	0	0	0	0	34100
0	003	003	696	696	0	200	0	200	16100
0	877	877	107	107	0	100	4600	4700	34300
0	0	0	0	0	0	0	0	0	76200
0	232	232	0	0	0	0	0	0	36700
0	0	0	0	0	0	0	0	0	30900
0	280	280	0	0	0	0	0	0	63500
0.67	2038	2105	1002	1002	500	700	10700	11900	514000
2.15	15097	15312	1766	1766	2300	1100	26300	29700	1068700

### 3. 土地利用可能性分級

#### 3-1. 市町村別土地利用可能性分級別面積内訳

市町村 土地利用 可能性 分級	1 類 地	2 類 地	3 類 地	4 類 地
北見市	0.78	3237	15479	18757
網走市	—	1389	31692	5008
東藻琴村	—	621	17344	174
女満別町	—	659	13725	—
美幌町	—	1191	22305	19187
津別町	—	1629	25715	41942
斜里町	—	2932	18366	28102
清里町	—	—	10706	27587
小清水町	—	2365	22885	2343
端野町	—	1225	9630	4072
訓子府町	—	891	9278	8734
置戸町	—	710	12609	26718
留辺蘂町	—	314	11407	19381
常呂町	—	1573	7594	12237
北網圏計	0.78	18737	228735	214242
紋別市	—	2797	15642	50981
佐呂間町	—	2022	7061	24652
生田原町	—	033	7026	11107
遠軽町	—	1351	6356	5446
丸瀬布町	—	309	2274	5188
白滝村	—	—	4722	4050
上湧別町	—	1396	5546	7628
湧別町	—	1108	6134	22082
滝上町	0.62	587	7832	30721
興部町	—	1513	15530	18508
西興部町	—	077	3752	23866
雄武町	—	7255	23343	29456
遠紋圏計	0.62	18448	105218	233685
網走地域計	1.40	37185	333953	447927

(單位：Km<sup>2</sup>)

5 類 地	6 類 地	7 類 地	8 類 地	合 計
2998	151	—	1400	42100
—	155	0.56	8900	47200
0.77	—	—	0.84	18300
—	—	—	1516	15900
237	0.74	—	506	43500
1160	1399	—	255	72100
11010	2730	10685	375	74200
1232	—	652	223	40400
0.86	—	—	621	28300
—	511	—	262	15700
—	—	—	0.96	19000
6267	3743	2746	107	52900
16540	3520	5043	195	56400
—	1896	—	5400	28700
39607	14179	19182	19940	554700
11069	410	301	1400	82600
1365	—	—	5400	40500
8634	—	—	—	26800
7230	—	—	517	20900
27747	7662	7996	224	51400
6178	2320	16703	127	34100
—	1094	—	436	16100
—	178	—	4798	34300
20763	3568	12482	185	76200
1149	—	—	—	36700
2065	0.85	999	0.56	30900
2675	316	326	129	63500
88875	15633	38807	13272	514000
128482	29812	57989	33212	1068700

### 3-2. 土地利用可能性分級と自然条件との関連

#### 3-2-1. 土地利用可能性分級と地形区分との関連

土地利用 可能性 分級 地形 区分	1 類 地	2 類 地	3 類 地	4 類 地
山地・火山地	—	81.69	596.63	2,628.11
丘陵地	1.10	48.34	775.77	1,004.05
台地・段丘	0.30	139.14	1,270.70	485.50
低地	—	102.68	696.43	361.61
未区分地	—	—	—	—
合計	1.40	371.85	3,339.53	4,479.27

#### 3-2-2. 土地利用可能性分級と傾斜区分との関連

土地利用 可能性 分級 傾斜 区分	1 類 地	2 類 地	3 類 地	4 類 地
0° ~ 3° (S <sub>1</sub> )	1.40	198.84	1,252.29	357.24
3° ~ 8° (S <sub>2</sub> )	—	173.01	429.72	149.27
8° ~ 15° (S <sub>3</sub> )	—	—	1,657.52	149.54
15° ~ 30° (S <sub>4</sub> )	—	—	—	3,823.22
30° ~ 40° (S <sub>5</sub> )	—	—	—	—
40° 以上 (S <sub>6</sub> )	—	—	—	—
未区分地	—	—	—	—
合計	1.40	371.85	3,339.53	4,479.27

(单位: Km<sup>2</sup>)

5 類 地	6 類 地	7 類 地	8 類 地	合 計	備 考
1,203.19	255.85	578.12	—	5,343.59	
4.09	—	1.37	—	1,834.72	
14.38	12.50	0.40	—	1,922.92	
63.16	29.77	—	—	1,253.65	
—	—	—	332.12	332.12	
1,284.82	298.12	579.89	332.12	10,687.00	

(单位: Km<sup>2</sup>)

5 類 地	6 類 地	7 類 地	8 類 地	合 計	備 考
0.85	40.05	2.35	—	1,853.02	
9.48	0.65	2.02	—	764.15	
36.85	42.15	23.24	—	1,909.30	
139.77	48.76	99.10	—	4,110.85	
1,097.87	166.51	225.60	—	1,489.98	
—	—	227.58	—	227.58	
—	—	—	332.12	332.12	
1,284.82	299.12	579.89	332.12	10,687.00	

3-2-3. 土地利用可能性分級と標高区分との関連

土地利用 標高 区分 可能性 分級	1 類 地	2 類 地	3 類 地	4 類 地
低暖地帯(H <sub>1</sub> )	1.40	370.52	2,997.37	3,263.73
山間地帯(H <sub>2</sub> )	—	1.33	342.16	1,215.54
高冷地帯(H <sub>3</sub> )	—	—	—	—
生産限界 地帯(H <sub>4</sub> )	—	—	—	—
未区分地	—	—	—	—
合 計	1.40	371.85	3,339.53	4,479.27

3-2-4. 土地利用可能性分級と土壌生産力可能性との関連

土地生産力 土壌 生産力 可能性 分級 可能性格納区分	1 類 地	2 類 地	3 類 地	4 類 地
はなはだよい(P <sub>1</sub> )	1.40	1.73	10.57	12.00
ややよい(P <sub>2</sub> )	—	370.12	1,140.72	3,087.41
やや劣る(P <sub>3</sub> )	—	—	2,188.24	848.65
劣る(P <sub>4</sub> )	—	—	—	531.21
はなはだ劣る(P <sub>5</sub> )	—	—	—	—
(P <sub>0</sub> )	—	—	—	—
未区分地	—	—	—	—
合 計	1.40	371.85	3,339.53	4,479.27

(单位: Km<sup>2</sup>)

5 類 地	6 類 地	7 類 地	8 類 地	合 計	備 考
257.16	41.56	24.25	—	6,955.99	
908.60	16.56	121.60	—	2,605.79	
119.06	240.00	128.13	—	487.19	
—	—	305.91	—	305.91	
—	—	—	332.12	332.12	
1,284.82	298.12	579.89	332.12	10,687.00	

(单位: Km<sup>2</sup>)

5 類 地	6 類 地	7 類 地	8 類 地 (未区分地)	合 計	備 考
1.17	0.18	7.16	—	34.21	
900.61	15.21	65.40	—	5,579.47	
287.29	101.99	115.18	—	3,541.35	
95.75	111.62	174.86	—	913.44	
—	69.12	3.68	—	72.80	
—	—	213.61	—	213.61	
—	—	—	332.12	332.12	
1,284.82	298.12	579.89	332.12	10,687.00	

3-3. 土地利用可能性分級別主要地域の概要

地域名		2 類 地	3 類 地
		雄 武	網 走
地 形	傾 斜	S <sub>1</sub> ~ S <sub>2</sub> ( 0° ~ 8° )	S <sub>1</sub> ~ S <sub>3</sub> ( 0° ~ 15° )
	谷 密 度	( 7 ~ 13 )	( 4 ~ 10 )
表 層 地 質	標 高	0 m ~ 400 m	0 m ~ 400 m
	( 植 栽 限 界 )		
土 壤	岩 石 の 種 類	砂、礫、泥岩、玄武岩質岩石、 火山角礫岩質岩石、凝灰岩質岩 石	砂、礫、泥岩、砂岩泥岩互層、 凝灰岩質岩石、軽石流推積物 石
	岩 石 の か た さ	軟 - 硬	軟 - 硬
	時 代	第 4 紀 - 新 第 3 紀	第 4 紀 - 新 第 3 紀
農 地	土 壤 統 群 生 産 力	褐色森林土壌Ⅱ (Ⅱ)	淡色くろぼく土壌 b (Ⅲ)
	可 能 性 分 級		累層くろぼく土壌 (Ⅲ)
林 地	土 壤 統 群 地 位 級	褐色森林土壌Ⅱ (Ⅱ)	褐色森林土壌Ⅱ (Ⅱ) 褐色森林土壌 - くろぼく土壌 (Ⅱ)
水 利 用	地 表 水	○	○
	地 下 水	○	○
	天 水		
気 候 区 分		オホーツク海側北部	オホーツク海側南部
面 積	土地利用可能性類		
	地別支庁内合計 (A)	371.85	3,339.53
	当該地域類地別 面積 (B)	72.55	316.92
	% (B/A)	19.51	9.49



4 類 地	5 類 地	6 類 地	7 類 地
紋 別	丸 瀬 布	丸 瀬 布	白 滝
S <sub>1</sub> ~S <sub>5</sub> (0°~30°) (4~14) 0m~600m	S <sub>5</sub> ~S <sub>8</sub> (30°~40°) (8~14) 200m~800m	S <sub>5</sub> ~S <sub>6</sub> (30°~40°) (7~9) 600m~1,000m	S <sub>6</sub> ~S <sub>7</sub> (30°~40°<) (8~16) 600m~1,800m
泥岩、砂礫、凝灰岩質 岩石、玄武岩質岩石  軟 — 硬 第4紀—新第3紀	泥岩、砂礫、砂岩泥岩 互層、軽石流推積物  軟 — 硬 第4紀—新第3紀	砂礫、砂岩泥岩互層、 安山岩質岩石、砂岩、 礫岩  軟 — 硬 第4紀—新第3紀	泥岩、砂礫、砂岩泥岩 互層、砂岩、安山岩質 岩石  軟 — 硬 第4紀—新第3紀
灰色台地土壤(Ⅳ)			
褐色森林土壤Ⅰ,Ⅱ (Ⅱ~Ⅲ)	褐色森林土壤Ⅱ(Ⅱ) 褐色森林土壤—乾性ポ ドゾル化土壤(Ⅲ)	褐色森林土壤—乾性ポ ドゾル化土壤(Ⅲ) 褐色森林土壤(暗色系) —ポドゾル化土壤(Ⅳ)	ポドゾル化土壤Ⅰ,Ⅱ(Ⅱ ~Ⅲ)ポドゾル化土壤— 高山性岩屑土壤(Ⅴ)
○	○		
オホーツク海側北部	内 陸 山 岳 部	内 陸 山 岳 部	内 陸 山 岳 部
4,479.27 509.81 11.38	1,284.82 277.47 21.60	298.12 76.62 25.70	579.89 167.03 28.80

3-4. 市町村別土地利用可能性分級別内訳

市町村名	類地区区分 類地区分および含まれる示性式	面積 ha	土 地 利 用 の 現 況														備 考	
			水 田		畑				草 地		林 地				空地・その他			
			土地利用率	平均収穫量率	普通畑	樹園地	土地利用	草地の種類	人工林	天然林	その他							
土地利用率	平均収穫量率	土地利用	主要作物および平均収穫量率	土地利用	主要樹種および平均収穫量率	土地利用	および平均収穫量率	土地利用	主要樹種および平均収穫量率	土地利用	主要樹種および平均収穫量率	土地利用	主要樹種および平均収穫量率	土地利用	主要樹種および平均収穫量率			
北見市	1 111 類地	1	A	水稲 90													国営北見地区 畑地帯総合土 地改良パイロ ット事業	
	2 112,122 類地	3.2	D	水稲 90	D	菜豆 130 たまねぎ 105					C	トドマツ 120						
	3 113,123,132,133 類地	15.5			C	ビート 113 馬鈴薯 105 菜豆 125 小豆 115			D	牧草 140 (人工草地)	C	トドマツ 105						
	4 124,141,142,143,242 類地	18.8			D	ビート 105 馬鈴薯 100 菜豆 120 小麦 120	(D)	りんご 80					B	広葉樹 90				ゴルフ場
	5 152,252,254 類地	3.0									C	トドマツ 65	B	針広混交林 65				
	6 115 類地	1			A	牧草 130												
7 類地																		
8 類地		14																
町 村 計		421															常呂川	
網走市	1 類地																国営二見ヶ岡 地区直轄明渠 排水事業	
	2 112,122 類地	14			D	ビート 120 馬鈴薯 110 小麦 110					C	トドマツ 115	B	針葉樹 110				
	3 113,123,132,133 類地	31.7			B	ビート 105 馬鈴薯 115 菜豆 110 大豆 120					C	カラマツ 100	D	広葉樹 100				
	4 114,124,134,142,144 類地	5.0			A	ビート 100 馬鈴薯 100 小麦 100 大麦 110												
	5 類地																	
	6 115 類地	1																A)
7 110 類地	1															A)		
8 類地		8.9															能取湖、網走湖、トウフツ湖、藻琴湖	
市 町 村 計		472																

注 1. 8 類地は、湖沼、河川、市街地である。  
 2. 土地占有率は次の区分による。  
 A (7.5 割以上)、B (5.0~7.4 割)、C (2.5~4.9 割)、D (2.5 割未満)、(D) は 5 割未満であるが、特記すべきものを示した。  
 3. 水田、畑、草地の各利用種については、農林統計及び関係機関と協議し概定した。  
 4. 林地の各樹種は、現存種生図(昭 50、51 年、環境庁)を参考に関係機関と協議し概定した。

市町	地区区分	土地利用の現況														備考	
		水田		畑				草地		林地				空地・その他			
		土地利用 占有率	平均収 穫量率	普通畑 土地利用 占有率	主要作物 および平均 収穫量率	樹園地 土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	草地の種類 および平均 収穫量率	人工林 土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	天然林 土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率			
東 藻 琴 村	1 類地															道管上東地区 水田転換特別 対策事業	
	2 類地	122	6		D	ビート 115 馬鈴薯 115 菜豆 105					C	カラマツ 115	B	広葉樹 110			
	3 類地	123,132,133, 222,232	173		C	ビート 105 馬鈴薯 110 菜豆 100			D	牧草 130 (人工草地)	D	カラマツ 105	C	広葉樹 100			
	4 類地	243	2														
	5 類地	343	1														
	6 類地																
	7 類地																
	8 類地		1														
	市町村計	183															
女 満 別 町	1 類地															国営女満別地区 直轄かんがい 排水事業	
	2 類地	112	7	A	水稻 95												
	3 類地	113,132,133	137	D	水稻 90	C	ビート 103 馬鈴薯 100 菜豆 110 小麦 120 大豆 110 小豆 110 牧草 140				D	カラマツ 110	C	広葉樹 105	飛行場		
	4 類地																
	5 類地																
	6 類地																
	7 類地																
	8 類地		15														網走湖
	市町村計	159															

市町	領地区分	土地利用の現況														備考
		水田		畑				草地		林地				空地・		
		土地 利用 占有率	平均収 穫量率	普通 畑	主要作物 および平均 収穫量率	樹園地	主要樹種 および平均 収穫量率	土地 利用 占有率	草地の種類 および平均 収穫量率	人工林	主要樹種 および平均 収穫量率	天然林	主要樹種 および平均 収穫量率	その他 土地 利用 占有率		
美 郷 町	1 類地															国営女満別地区直轄かんがい排水事業  自衛隊用地
	2 類地	112,122	12	B	水稻 87	B	ビート 110 馬鈴薯 105 菜豆 115 小麦 125									
	3 類地	113,123,132, 133,222,232	223			C	ビート 100 馬鈴薯 100 菜豆 110 小麦 120	D	牧草 140	C	カラマツ 110	D	針葉樹 110 広葉樹 110			
	4 類地	142,143,242	192								D	カラマツ 100	C	針葉樹 110 広葉樹 110		
	5 類地	234,343	2													
	6 類地	334	1													
	7 類地															
	8 類地		5													
市町村計		435														
津 別 町	1 類地														国営豊後地区直轄明渠排水事業	
	2 類地	112,122	16			B	ビート 115 馬鈴薯 100 菜豆 100			C	カラマツ 120					
	3 類地	113,123,131, 132,133,222, 231,232	257			D	ビート 105 馬鈴薯 90 小麦 110			B	トドマツ 105	A	針葉樹 110 広葉樹 110			
	4 類地	141,142,143, 223,233,242, 243	419							C	カラマツ 95	B	針葉樹 95			
	5 類地	234,342	12									A	針葉樹 75			
	6 類地	334,344	14									A	針葉樹 55			
	7 類地															
	8 類地		3													
市町村計		721														

市 町 村 名	領地区分 および包含さ れる示性式	面積 km <sup>2</sup>	土 地 利 用 の 現 況														備 考
			水 田		細				草 地		林 地				空地・ その他 土地利 用占有 率		
			土地 利用 占有 率	平均取 穫量率	普 通 畑		樹 園 地		土 地 利用 占有 率	草地の種類 および平均 収 穫 量 率	人 工 林		天 然 林				
					土地 利用 占有 率	主要作物 および平均 取 穫 量 率	土地 利用 占有 率	主要樹種 および平均 取 穫 量 率			土地 利用 占有 率	主要樹種 および平均 取 穫 量 率	土地 利用 占有 率	主要樹種 および平均 取 穫 量 率			
斜 里 町	1 類地															国営斜里地区 直轄明渠排水 事業	
	2 類地	112.122	2.9			C	ビート 105 馬鈴薯 130 小麦 130					B	針葉樹 110 広葉樹 110				
	3 類地	113.123.132 133.222.232	1.84			B	ビート 100 馬鈴薯 120 小麦			D	トドマツ 100	C	針葉樹 95				
	4 類地	114.124.142. 143.223.233. 242.243	2.81			D	ビート 93 馬鈴薯 110 牧草 135			D	トドマツ 80	A	針葉樹 75	原野			
	5 類地	152.153.252. 253.343	1.10									A	針葉樹 55				
	6 類地	352.235.245. 335.345.355	2.7									A	針葉樹 35				
	7 類地	110.120.130. 140.150.160. 162.230.240. 250.260.340. 350.360.430. 440.445.450	1.07										A	針葉樹 15			
	8 類地		4												磯釣湖		
市 町 村 計		7.42															
造 里 町	1 類地														道営青葉地区 農地開発事業		
	2 類地																
	3 類地	113.123.132. 133	1.07			C	ビート 105 馬鈴薯 125 小麦 130			C	カラマツ 105	D	針葉樹 100				
	4 類地	114.124.134. 142.143.144. 223.233.243	2.76			D	ビート 100 馬鈴薯 115 小麦 110 牧草 130			C	トドマツ 85	B	針葉樹 75				
	5 類地	333.343	1.2									A	広葉樹 25				
	6 類地																
	7 類地	350.450	7														
	8 類地		2														
市 町 村 計		4.04															

市町村名	類地区区分	土地利用の現況													備考	
		水田		畑				草地		林				空地・その他		
		土地利用 占有率	平均収 穫量率	普通畑 土地利用 占有率	主要作物 および平均 収穫量率	樹園地 土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	草地の種類 および平均 収穫量率	人工林 土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	天然林 土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率			
小 清 水 町	1 類地															国営止別川上 流地区直轄明 渠排水事業  スキー場
	2 類地	112,122,221	24			D	ビート 115 馬鈴薯 130 小麦 130					C	トドマツ 115 カラマツ 120	B	針葉樹 115 広葉樹 115	
	3 類地	113,123,131, 132,133,222	229			C	ビート 110 馬鈴薯 120 小麦 120							B	針葉樹 105 広葉樹 105	
	4 類地	114,142,143, 243	23			D	ビート 100 馬鈴薯 110 小麦 100 牧草 130							B	針葉樹 95	
	5 類地	343	1													
	6 類地															
	7 類地															
	8 類地		6													
市町村計		283														トウフツ湖
飛 野 町	1 類地															道営飛野地区 畑地帯総合土 地改良事業  常呂川
	2 類地	112,122	24	C	水稻 95	D	たまねぎ 105					B	トドマツ 120			
	3 類地	113,123,132, 133	229	D	水稻 85	C	ビート 120 馬鈴薯 100 小麦 130 菜豆 120						C	広葉樹 110		
	4 類地	124,142,143, 144	23			D	ビート 115 馬鈴薯 100 小麦 120					C	カラマツ 120	C	広葉樹 95	
	5 類地		1													
	6 類地	115				A	牧草 100									
	7 類地															
	8 類地		6													
市町村計		283														

市町 村名	類地区分 類地区分および包含される示性式	面積 km <sup>2</sup>	土 地 利 用 の 現 況											備 考			
			水 田		畑				草 地		林 地				空地・ その他 土 地 利 用 率		
			土 地 利 用 率	平均取 穫量率	土 地 利 用 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 取 穫 量 率	土 地 利 用 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 取 穫 量 率	土 地 利 用 率	草 地 の 種 類 お よ び 平 均 取 穫 量 率	人 工 林		天 然 林				
											土 地 利 用 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 取 穫 量 率	土 地 利 用 率			主 要 樹 種 お よ び 平 均 取 穫 量 率	土 地 利 用 率
子 府 町	1 類地															国営北栄地区 直轄明渠排水 事業	
	2 類地	112,122	12	C	水稻 90	C	ビート 115 馬鈴薯 100 たまねぎ 100 菜豆 110						C	広葉樹 115			
	3 類地	113,123,133, 232	96	D	水稻 85	B	ビート 100 馬鈴薯 95 牧草 105 牧草 140 小麦 110						D	広葉樹 105			
	4 類地	141,142,143, 241,242,243	41										D	トドマツ 95	A		針葉樹 95 広葉樹 95
	5 類地		5														
	6 類地																
	7 類地																
	8 類地		3														
市町村計		157														常呂川	
置 戸 町	1 類地															国営北栄地区 直轄明渠排水 事業	
	2 類地	112,121,122, 221	7			C	ビート 105 馬鈴薯 100 菜豆 95							B	針葉樹 120		
	3 類地	113,123,132, 133,212,222, 232	12.6			D	ビート 95 馬鈴薯 90 牧草 125				C	カラマツ 105	D	針葉樹 110			
	4 類地	142,143,213, 223,233,241, 242,243	26.7								D	カラマツ 90	A	針葉樹 95			
	5 類地	244,252,253, 323,333,342, 343	6.3						D	牧草 115 (人工草地)	D	トドマツ 65	B	針葉樹 70			
	6 類地	324,334,344, 352,353,354, 115	3.7										A	針葉樹 50			
	7 類地	230,240,250, 434,443,444, 454	2.8										A	針葉樹 30			
	8 類地		1														
市町村計		52.9															

市町	地区区分	土地利用の現況														備考	
		水田				畑				草地		林地					空地・その他
		面積 Km <sup>2</sup>	土地利用 占有率	平均取 穫量率	土地利用 占有率	普通畑 主要作物 および平均 収穫量率	樹園地 土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	草地の種類 および平均 収穫量率	人工林 土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	天然林 土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率		
一 辺 堀 町	1 類地																国営温湯地区 直轄明渠排水 事業
	2 類地	122	3		C	ビート 110 馬鈴薯 105 たまねぎ 95 菜豆 110						A	針葉樹 115				
	3 類地	113,123,132, 133,222,232	114	(D)	水稲 75	C	ビート 103 馬鈴薯 100 菜豆 105				C	トドマツ 105	C	広葉樹 105			
	4 類地	114,142,143, 144,233,242, 243	194			D	ビート 95 馬鈴薯 80 菜豆 95 牧草 130				D	トドマツ 90	A	広葉樹 90			
	5 類地	152,244,252, 253,254,322, 323,342,343	165								D	トドマツ 65	A	針葉樹 50			
	6 類地	334,344,351, 352,353,354	35										A	針葉樹 30 広葉樹 30			
	7 類地	240,340,350, 443,444,450, 451,453,454, 460,463,464	51														
	8 類地		2														
市町村計		564															
常 呂 町	1 類地															国営常呂地区 直轄明渠排水 事業	
	2 類地	112,122	16		A	ビート 125 たまねぎ 95 菜豆 100											
	3 類地	113,123,132, 133	76			C	ビート 110 馬鈴薯 105 菜豆 90 小麦 105					B	広葉樹 100				
	4 類地	114,124,142, 143,242	122			D	馬鈴薯 100 小麦 100				D	カラマツ 95	B	広葉樹 85			
	5 類地																
	6 類地	115	19											A原野			
	7 類地																
	8 類地		54												サロマ湖 常呂川		
市町村計		287															



市町村名	類地区区分	土地利用の現況														備考		
		水田			畑				草地		林				空地・その他			
		土地利用占有率	平均収量	土地利用占有率	主要作物および平均収量	土地利用占有率	主要樹種および平均収量	土地利用占有率	および平均収量	土地利用占有率	主要樹種および平均収量	土地利用占有率	主要樹種および平均収量	土地利用占有率	土地利用占有率			
別	1 類地																	
	2 類地	112,122	2.8		B	ビート 100 とうもろこし 70 牧草 130								C	広葉樹 110			
	3 類地	113,123,131,132,133,222	15.6		D	牧草 125				D	トドマン 100	C	広葉樹 100					
	4 類地	114,124,134,141,142,143,144,242,243	51.0		D	牧草 110				D	トドマン 80	B	広葉樹 85				ゴルフ場 飛行場	
	5 類地	152,153,252,253	11.1							D	トドマン 60	B	広葉樹 60					
	6 類地	344,353	4															
	7 類地	250,434,453	3															
	8 類地		1.4															{ シブノツナイ湖 イコムク湖 しほり川
市町村計		82.6																
佐呂間町	1 類地																	国営サロベツ地区直轄排水事業
	2 類地	112,122	2.0	D	水稲 87													
	3 類地	113,123,132,133,232	7.0	D	水稲 77	C	ビート 120 とうもろこし 105					B	広葉樹 100					
	4 類地	114,124,134,141,143,144,242	24.7		D	ビート 115 とうもろこし 100 牧草 120				D	トドマン 85	B	針葉樹 85 広葉樹 85					
	5 類地	152,153,154,252,254	1.4									A	広葉樹 65					
	6 類地																	
	7 類地																	
	8 類地		5.4															
市町村計		40.5																サロマ湖

市町	類地区分	土地利用の現況														備考
		面積 Km <sup>2</sup>	畑		樹園地		草地		人工林		天然林		空地・その他			
			土地利用 占有率	平均取 穫量率	土地利用 占有率	主要作物 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	草地の種類 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率		土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	
生田	1 類地														道管養里地区 農免農道整備 事業	
	2 類地	112	0 (0.33)													
	3 類地	113,132,133, 232	70	D	ビート 100 馬鈴薯 85 小麦 95 牧草 115				C	トドマツ 100	D	広葉樹 100				
	4 類地	114,142,143, 233,242,243	111						C	トドマツ 85	B	広葉樹 90				
	5 類地	152,252,253, 254,342	86						C	トドマツ 65	B	針葉樹 70 広葉樹 70				
	6 類地															
	7 類地															
	8 類地		1													
市町村計		268														
経	1 類地													道管養里地区 農免農道整備 事業		
	2 類地	112	14	A	ビート 110											
	3 類地	113,123,132, 133,222	64	C	ビート 105 牧草 130				C	カラマツ 105	D	広葉樹 100	自衛隊用地			
	4 類地	114,124,142, 143,144,223, 242	54					D	牧草 125	C	カラマツ 90	C	針葉樹 90		ゴルフ場 スキー場	
	5 類地	152,153,154, 252,253	72						D	カラマツ 70	B	針葉樹 70 広葉樹 70				
	6 類地															
	7 類地															
	8 類地		5													
市町村計		209												湧別川		

市町村名	類地区区分 および含まれる示性式	面積 Km <sup>2</sup>	土 地 利 用 の 現 況												備 考			
			水 田			畑				草 地		林 地				空 地・その他		
			土 利 占 有 率	地 用 占 有 率	平均収 穫 量 率	普 通 畑	樹 園 地	土 地 利 用 占 有 率	草 地 の 種 類 および平均 収 穫 量 率	人 工 林	天 然 林	土 地 利 用 占 有 率	主 要 樹 種 および平均 収 穫 量 率	土 地 利 用 占 有 率		主 要 樹 種 および平均 収 穫 量 率	土 地 利 用 占 有 率	
丸 瀬 布 町	1 類地																	
	2 類地	112.122	3		D	ビート 85				A	カラマツ 105							
	3 類地	113.222,232	2.3		D	牧草 120 とうもろこし 90				A	トドマン 100							
	4 類地	114.142,143, 223,242	5.2		D	牧草 110				A	カラマツ 85 トドマン 80	D	広葉樹 85					
	5 類地	152.153,234, 252,253,254, 333,342,343,	2.77							C	トドマン 60	B	針葉樹 65 広葉樹 65					
	6 類地	334,344,352, 353,354,345	7.7									A	針葉樹 45					
	7 類地	262,362,363, 364,434,444, 450,453,454, 460,463,464	8.0									A	針葉樹 25					
	8 類地		2															
市町村計		514															湧別川	
白 滝 村	1 類地																	道管白滝地区 農地開発事業
	2 類地																	
	3 類地	113.212,222, 232	4.7		D	ビート 90 馬鈴薯 95			D	牧草 110	D	トドマン 100	C	広葉樹 100				
	4 類地	114.213,223, 233,242,243	4.1		D	馬鈴薯 90 小麦 90 牧草 115			(D)	牧草 100	D	トドマン 80	C	針葉樹 85				
	5 類地	152.214,224, 252,253,342, 343	6.2								D	カラマツ 65 トドマン 60	A	広葉樹 60				
	6 類地	334,353,354, 145	2.3								D	カラマツ 45	B	広葉樹 45				
	7 類地	262,263,340, 360,362,363, 364,365,413, 430,434,443, 444,450,452, 453,454,460, 461,463,464	16.7										A	針葉樹 25				
	8 類地		1															
市町村計		341																

市町村名	類地区区分 類地区番号及び包含される示性式	面積 Km <sup>2</sup>	土地利用の現況																備考
			水田		畑				草地				林地				空地・その他		
			土地利用 占有率	平均収 穫量率	土地利用 占有率	主要作物 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	草地の種類 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率		
湧別町	1 類地																	国営上湧別地区農地開発事業	
	2 類地	112.122	14		C	アスパラ 138													
	3 類地	113.123.132.133	56				D	りんご 75			D	カラマン 100	B	広葉樹 100					
	4 類地	114.124.134.142.143.144.223	76		D	ビート 120 馬鈴薯 100			D	牧草 125 (人工草地)			B	広葉樹 85					
	5 類地																		
	6 類地	115.135	11		A	牧草 100													
	7 類地																		
	8 類地		4																
市町村計		161																湧別川	
湧別町	1 類地																	国営上湧別地区農地開発事業	
	2 類地	112	11		A	アスパラ 96 ビート 130													
	3 類地	113.123.132.133	61		B	ビート 125 はっか 100			C	牧草 125 (人工草地)			D	広葉樹 100					
	4 類地	114.124.134.142.143.144	221								D	カラマン 90	B	針葉樹 90 広葉樹 90					
	5 類地																		
	6 類地	115	2		A	牧草 100													
	7 類地																		ソブツナイ湖 サロマ湖
	8 類地		48																
市町村計		343																湧別川	

市町	類地区分		土地利用の現況													備考
			畑				草地		林地				空地・その他			
			普通畑	主要作物 および平均 収獲量率	樹園地	主要樹種 および平均 収獲量率	土地 利用 占有率	草地の種類 および平均 収獲量率	人工林	天然林	その他	土地 利用 占有率	平均 収獲量率	土地 利用 占有率	平均 収獲量率	
面積 Km <sup>2</sup>	土地 利用 占有率	平均 収獲量率	土地 利用 占有率	平均 収獲量率	土地 利用 占有率	平均 収獲量率	土地 利用 占有率	平均 収獲量率	土地 利用 占有率	平均 収獲量率	土地 利用 占有率	平均 収獲量率				
滝上町	1	111	1			A	ビート 95									国営滝上地区 農地開発事業
	2	112	6	C	水稻 75	C	ビート 95									
	3	113,132,133, 232	7.8			D	ビート 90 馬鈴薯 85		D	牧草 115 (人工草地)			C	針葉樹 100		
	4	114,142,143, 144,233,242, 243	30.7			D	とうもろ こし 80 ハッカ 105				C	トドマツ 85	B	広葉樹 85		
	5	152,153,244, 251,252,253, 254,342,343	20.8							D	トドマツ 65	A	針葉樹 70 広葉樹 70			
	6	334,344,353, 354,245,255, 355	3.6			C	牧草 95						B	広葉樹 45		
	7	150,162,240, 250,260,262, 263,264,350, 360,362,363, 364,434,443, 444,450,453, 454,460	12.5										A	針葉樹 25		
	8		1													
市町村計		76.2														
興部町	1														道営住丘地区 畑地帯総合土 地改良事業	
	2	112,122	1.5			A	とうもろ こし 70 牧草 130					D	広葉樹 110			
	3	113,123,132, 133,222,232	15.5			D	牧草 125			D	カラマツ 100	C	広葉樹 100			
	4	114,124,134, 142,143,242	18.5			D	牧草 110					B	広葉樹 90			
	5	234,244,252, 253	1.2									A	針葉樹 70			
	6															
	7															
	8															
市町村計		36.7														

市町 村名	類地区分 および包含される示性式	面積 km <sup>2</sup>	土地利用の現況														備考	
			水田		畑				草地		林地				空地・その他			
			土地利用 占有率	平均収 穫量率	普通 土地利用 占有率	主要作物 および平均 収穫量率	畑 土地利用 占有率	樹園地 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	草地の種類 および平均 収穫量率	人工林 土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	天然林 土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	空地・ その他 土地利用 占有率		
西 美 部 村	1 類地																	道管札幌地区 営農用水事業
	2 類地	112	1															
	3 類地	113,132,133, 232	37		C	とうもろ こし 牧草 110				D	牧草 120				C	広葉樹 95		
	4 類地	114,134,142, 143,144,242, 243	2.39												A	針葉樹 80		
	5 類地	234,244,252, 253	21												A	広葉樹 60		
	6 類地	344	1															
	7 類地	140,240,260, 262,265,340, 360	10												A	広葉樹 15		
	8 類地																	
		3.09																
武 雄 町	1 類地																	国営雄武地区 農地開発事業
	2 類地	112,122	7.3										D	カラマツ100	C	広葉樹 110		
	3 類地	113,123,132, 133,222,232	2.33		D	牧草 110				D	牧草 115 (人工草地)		D	トドマツ100	C	針葉樹 100 広葉樹 100		
	4 類地	114,124,141, 142,143,144, 242,243	2.95		D	牧草 100				D	牧草 100 (人工草地)		D	トドマツ 85	C	針葉樹 80 広葉樹 80		
	5 類地	152,234,244, 252	27												A	針葉樹 60 広葉樹 60		
	6 類地	344	3															
	7 類地	140,240,340	3															
	8 類地		1															
市町村計		63.5																



